受 注 者 等 提 出 書 類 作 成 要 領

令和７年４月

東京二十三区清掃一部事務組合

目　　次

工事編

事務手続一覧表 ―――― 1

工事関係書類（着手時） ―――― 6

工事関係書類（施工時） ―――― ２３

工事関係書類（材料） ―――― ４３

工事関係書類（完了等） ―――― ７８

委託編（設計業務、敷地測量、地盤調査、工事監理業務、維持保全等）

事務手続一覧表 ―――― ９２

委託関係書類（着手時～完了等） ―――― ９４

参考資料

施工体制台帳等の整備について（参考） ―――― １１７

事務手続一覧表（工事）①

（受注者が作成する書類）

	着手時					
	現場代理人及び主任技術者等通知書	補助技術者通知書 ※	前払金		現場代理人兼任 ※	共済制度
			前払金請求	前払金辞退 ※		
提出部数（参考）	3	3	1	3	3	3
原義への添付	○	○		○	○	○
工事の請負契約	（工）第2号様式（P7） （工）第2号の2様式（P9）※ 資格証明資料添付 ※ ※ 監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合は不要	（工）第3号様式（P11） （工）第2号の2様式（P9） 資格証明資料添付 ※ 監理技術者等の職務を補助する技術者を配置する場合に使用	前払金請求書	（工）第5号様式（P13） ※ 前払金を辞退する場合に提出	第1号様式（P15） 工程表等の資料添付 ※ 現場代理人の兼任を希望する場合に使用	（工）第7号様式（P17） 工）第7号の2様式（P19） （工）第7号の3様式（P21）

備考　1（P　）は本文中のページを示す。
　　2 ［　　］は様式が任意であることを示す。

事務手続一覧表（工事）②

（受注者が作成する書類）

	施工時					
	施工計画	施工体制	工事請負契約書に基づく請求・通知・報告・協議	仕様書(標準・特記仕様書)に基づく協議・報告	承諾申請 ※	法人名称等の変更 ※1
提出部数（参考）	2	2	2	2	2	3
原義への添付						○
工事の請負契約	(工)第8号様式 (P24) (参考) 工事工程表 (P26) (添付資料) 現場組織、安全体制、仮設計画等の工事の総合的な計画等	施工体制台帳 (P117～132) 再下請負通知書 施工体系図兼安全衛生協議会組織図	(工)第9号様式 (P27)	(工)第10号様式 (P29)	(工)第11号様式 (P31) ※ 標準・特記仕様書で承諾を義務付けられているものに使用	(工)第12号様式 (P33) 変更を証明する書類 ※2 ※1 法人名称、所在地、代表者等の変更に使用 ※2 建設工事競争入札参加資格審査受付票(表・裏)など添付

備考　1（P　)は本文中のページを示す。
　　2　┆┆は様式が任意であることを示す。

事務手続一覧表（工事）③

（受注者が作成する書類）

					材料	
	休日等の施工 ※	一時不在 ※	改善報告書 ※	記録の報告 ※	資材発注 ※	材料検査請求書及び報告書
提出部数（参考）	2	2	2	2	2	2
原義への添付						
工事の請負契約	(工)第13号様式 (P35) ※ 工期に含まれていない休日等の施工を申請する場合に使用	(工)第14号様式 (P37) ※ 現場代理人の一時不在を申請する場合に使用	(工)第15号様式 (P39) ※ 発注者からの「改善要請書」に対する報告に使用	(工)第16号様式 (P41) ※ 土木工事施工管理業務等に基づく出来形測定結果、材料試験成績報告書の提出等に使用	(工)第17号様式 (P44) (工)第17号の2様式 (P46) ※ 建築・設備工事に適用	(工)第18号様式 (P48) (工)第18号の2様式 (P50) (工)第18号の3様式 (P52) ※ ※ 施工計画書等に記載がある場合は不要。 (工)第19号様式 (P54) (工)第19号の2様式 (P57)

備考　1 (P　)は本文中のページを示す。
　　2 [　　] は監督員又は監理業務受託者が作成する。

事務手続一覧表（工事）④

（受注者が作成する書類）

	材料						検査
	材料搬入[予定・実績]調書 ※	監督員資料 ※	試験委託 ※	支給材料 ※	発生材 ※	使用量確認 ※	中間検査
提出部数（参考）	2	2	2	3	3	2	3
原義への添付				○	○		○
工事の請負契約	（工）第20号様式（P59） （工）第20号の2様式（P61） ※ 材料検査請求書を省略できる検査等に使用 また、材料搬入実績調書は、材料搬入予定調書に記載した材料の検査が全て完了した時点で一括提出	（工）第21号様式（P63） ※（工）第20号の2に記載した材料の資料提出に使用	（工）第22号様式（P65） ※ 材料検査実施基準より、理化学試験を行う場合に使用	（工）第23号様式（P67） （工）第23号の2様式（P69） ※ 発注者から工事材料を支給された場合に使用	（工）第24号様式（P71） （工）第24号の2様式（P73） ※ 発生材が生じた場合に使用	（工）第25号様式（P74） （工）第25号の2様式（P76） ※ 空袋、空缶等の使用量確認に使用	第4号様式の2（P79） 中間検査を請求する工事内容の内訳を添付

備考　1（P　）は本文中のページを示す。
　　2 ［　］は様式が任意であることを示す。

事務手続一覧表（工事）⑤

（受注者が作成する書類）

	検査		完了		完了後	
	既済部分検査（建築・設備工事）	既済部分検査（土木工事）	完了	請求	経年調査立合	修補完了
提出部数（参考）	3	3	3	1	3	3
原義への添付	○	○	○		○	○
工事の請負契約	第4号様式（P81） (工)第26号様式（P83） 出来高率計算表（参考）（P84）	第4号様式（P81） (工)第27号様式（P85）	第5号様式（P86） 第5号様式の2（P88）	請求書	(工)第28号様式（P90）	(工)第29号様式（P91）

備考　1（P　）は本文中のページを示す。
　　2 ［　　］は様式が任意であることを示す。

工事関係書類（着手時）

	様式名称	様式	記入例	様式番号	押印の分類			備　考	頁
					押印必須	押印不要	省略可能		
着手時	現場代理人及び主任技術者等通知書	Excel	Excel	（工）第2号様式			○	（工）第2号の2様式を添付すること。	7
	経歴書	Excel	Excel	（工）第2号の2様式	－	－	－	提出を不要とする場合がある。	9
	補助技術者通知書	Excel	Excel	（工）第3号様式			○	（工）第2号の2様式を添付すること。	11
	前払金辞退届	Excel	Excel	（工）第5号様式			○		13
	現場代理人兼任届	Excel	Excel	現場代理人の常駐及び兼任に関する取扱要綱様式第1号様式			○		15
	建設業退職金共済制度加入届	Excel	Excel	（工）第7号様式			○		17
	掛金収納書	Excel	Excel	（工）第7号の2様式	－	－	－		19
	建設業退職金共済証紙購入状況報告書	Excel	Excel	（工）第7号の3様式	－	－	－		21

(工)第2号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

現場代理人及び主任技術者等通知書

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工事件名	
契約番号	
契約年月日	
契約金額	
履行期限	
工事場所	

技術者分類	技術者氏名	建設業法上の該当資格に○を付ける。	備考
現場代理人氏名	ふりがな		現場代理人と主任技術者、監理技術者又は監理技術者補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな	建設業法第７条 第２号のイ・ロ・ハ	
監理技術者氏名	ふりがな	建設業法第15条 第２号のイ・ロ・ハ	
監理技術者補佐氏名	ふりがな	・建設業法第15条 第２号のイ・ロ・ハ ・	
専門技術者氏名 （　　）	ふりがな	建設業法第７条 第２号のイ・ロ・ハ	（　）内には専門技術者を置いて施工する工事の建設業法上の区分を記入する。
電気保安技術者氏名	ふりがな		資格は別紙経歴書に記入する。
受注者（JVの場合幹事会社）の許可区分等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・機械器具設置・塗装・清掃施設 その他（　　） 大臣・知事　　特定　　第　　号		

監理業務受託者		担当者名	

注１）受注者(JVの場合幹事会社)の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。
　　なお、該当許可業種に○をつけるか、記載のない場合は、その他（　）内に記載のこと。
注２）監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。
注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第2号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

現場代理人及び主任技術者等通知書

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合
管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
名称　○○○○株式会社
氏名　代表取締役社長　○○　○○

押印する場合は契約書の印鑑。

現場代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工事件名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契約番号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契約年月日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契約金額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履行期限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工事場所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清	契約書の工事場所を記入。

技術者分類	技術者氏名	建設業法上の該当資格に○を付ける。	備考
現場代理人氏名	ふりがな　いいだばし　たろう 飯田橋　太郎		現場代理人と主任技術者、監理技術者又は監理技術者補佐は兼任できる。
主任技術者氏名	ふりがな	建設業法第７条 第２号のイ・ロ・ハ	
監理技術者氏名	ふりがな　いいだばし　たろう 飯田橋　太郎	建設業法第15条 第２号のイ・ロ・ハ	該当箇所に○をつける。
監理技術者補佐氏名	ふりがな	・建設業法第15条 第２号のイ・ロ・ハ ・	
専門技術者氏名 （　　）	ふりがな	建設業法第７条	（　）内には専門技術者を置いて施工する工事の建設業法上の区分を記入する。
電気保安技術者氏名	ふりがな		資格は別紙経歴書に記入する。
受注者（JVの場合幹事会社）の許可区分等	土木一式・建築一式・電気・管・鋼構造物・機械器具設置・塗装・清掃施設 その他（　　） 大臣・知事　　特定　　第　○○○○　号		

該当箇所に○をつける。
もしくは、記載する。

押印不要。

監理業務受託者		担当者名

注１）受注者（JVの場合幹事会社）の許可区分等の欄は、監理技術者を設置した場合のみ記入すること。
　　なお、該当許可業種に○をつけるか、記載のない場合は、その他（　）内に記載のこと。
注２）監理技術者が監理技術者資格者証を提示した場合には、経歴書の添付は不要。
注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第2号の2様式

経　　歴　　書　（　　）

ふりがな
氏　名

学　　歴

年　　月

職　　歴

年　　月

資　　格

年　　月

注１）表題の（　）内には、現場代理人等該当する技術者分類の名称を記入すること。
注２）学歴欄には、建設業法による主任技術者等で、その資格が同法第７条第２号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。
注３）職歴欄には、職歴を記載するとともに、建設業法による主任技術者等については、その資格に必要な実務経験について、また仕様書等で必要な実務経験等が指定されている場合は、その実務経験について記載すること。
注４）主任技術者等（監理技術者を除く）は、資格欄にその資格に必要な資格者証、合格証明書、免許証等について、仕様書等で特に定められた資格がある場合にはその資格について、それぞれ記載すること。
　また、当該資格の証明書等の写しを添付すること。
　ただし、監理技術者資格者証による場合、実物を提示し監督員の確認を受けた場合には、資格者証の写しの添付は不要とする。
注５）監理技術者は、原則として監理技術者資格者証（監理技術者講習終了履歴）の実物を監督員に提示することとし、この経歴書の提出は不要とする。

（工）第2号の2様式

下記の注1参照

経　　歴　　書　（○○○○○）

ふりがな　いいだばし　たろう
氏　名　飯田橋　太郎

	学　　歴
昭和○○年○○月	○○○○卒業

下記の注2参照

	職　　歴	
昭和○○年○○月	○○○○株式会社　入社	
平成○○年○○月	飯田橋清掃工場○○○補修工事	監理技術者

下記の注3参照

	資　　格
平成○○年○○月	資格者証

下記の注4参照

注１）表題の（　）内には、現場代理人等該当する技術者分類の名称を記入すること。
注２）学歴欄には、建設業法による主任技術者等で、その資格が同法第７条第２号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。
注３）職歴欄には、職歴を記載するとともに、建設業法による主任技術者等については、その資格に必要な実務経験について、また仕様書等で必要な実務経験等が指定されている場合は、その実務経験について記載すること。
注４）主任技術者等（監理技術者を除く）は、資格欄にその資格に必要な資格者証、合格証明書、免許証等について、仕様書等で特に定められた資格がある場合にはその資格について、それぞれ記載すること。
　また、当該資格の証明書等の写しを添付すること。
　ただし、監理技術者資格者証による場合、実物を提示し監督員の確認を受けた場合には、資格者証の写しの添付は不要とする。
注５）監理技術者は、原則として監理技術者資格者証（監理技術者講習終了履歴）の実物を監督員に提示することとし、この経歴書の提出は不要とする。

（工）第3号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担 当 者

補助技術者通知書

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名

補助技術者を下記のとおり　　名定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契約年月日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	

技術者分類	技術者氏名	補助業務の内容
補助技術者氏名	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	

注１）（工）第２号の２様式を添付すること。
注２）補助技術者欄が足りない場合は必要に応じて追加すること。
注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第3号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担 当 者

補助技術者通知書

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合
管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
名称　○○○○株式会社
氏名　代表取締役社長　○○　○○

押印する場合は契約書の印鑑。

人数を記入。

補助技術者を下記のとおり　1　名定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

工 事 件 名	飯田橋清掃工場○○○補修工事　契約書の工事件名を記入。
契 約 番 号	第○－○○号　契約書の契約番号を記入。
契約年月日	令和○○年○○月○○日　契約日を記入。
契 約 金 額	￥１２３，４５６，０００．－　契約書の契約金額を記入。
履 行 期 限	令和○○年○○月○○日　契約書の工期を記入。
工 事 場 所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場　契約書の工事場所を記入。

技術者分類	技術者氏名	補助業務の内容
補助技術者氏名	ふりがな　いいだばし　じろう 飯田橋　次郎	業務内容を記入。
	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	
	ふりがな	

注１）（工）第２号の２様式を添付すること。
注２）補助技術者欄が足りない場合は必要に応じて追加すること。
注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第5号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

前 払 金 辞 退 届

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名

下記の工事にかかる前払金を辞退します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	
変更契約金額	
既 領 収 済 額	

注）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第5号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

前 払 金 辞 退 届

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合
管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者
所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
名称　○○○○株式会社
氏名　代表取締役社長　○○　○○

押印する場合は契約書の印鑑。

下記の工事にかかる前払金を辞退します。

工 事 件 名	飯田橋清掃工場○○○補修工事
契 約 番 号	第○－○○号
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日
契 約 金 額	￥１２３，４５６，０００．－
履 行 期 限	令和○○年○○月○○日
工 事 場 所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場
変更契約金額	￥１７３，４５６，０００．－
既 領 収 済 額	￥４９，３００，０００．－

契約書の工事件名を記入。

契約書の契約番号を記入。

契約日を記入。

契約書の契約金額を記入。

契約書の工期を記入。

契約書の工事場所を記入。

増額の契約変更時に記入。

注）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕
所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

第1号様式

課　長	係　長	担当係長	担 当 者

現場代理人兼任届

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

下記のとおり現場代理人を兼任するので、届け出ます。

工　事　件　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
工　事　場　所	
現場代理人氏名	

兼任工事	工　事　件　名	
	契 約 年 月 日	
	契　約　金　額	
	履　行　期　限	
	工　事　場　所	

監理業務受託者		担当者名	

注１）兼任する全ての工事の工程表等の資料を併せて提出すること。
注２）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

第1号様式

課　長	係　長	担当係長	担 当 者

現場代理人兼任届

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合
管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者	所在地	東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
	名称	○○○○株式会社
	氏名	代表取締役社長　○○　○○

押印する場合は契約書の印鑑。

下記のとおり現場代理人を兼任するので、届け出ます。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修及びその他整備工事
契　約　番　号	第○－○○号
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日
契　約　金　額	￥１２，３４５，６００．－
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場
現場代理人氏名	飯田橋　太郎

契約書の工事件名を記入。
契約書の契約番号を記入。
契約日を記入。
契約書の契約金額を記入。
契約書の工期を記入。
契約書の工事場所を記入。

兼任工事	工　事　件　名	千代田清掃工場○○○補修工事
	契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日
	契　約　金　額	￥１，２３４，５００．－
	履　行　期　限	令和○○年○○月○○日
	工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）兼任する全ての工事の工程表等の資料を併せて提出すること。
注２）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第7号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担　当　者

建設業退職金共済制度加入届

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

建設業退職金共済制度の加入について、（・掛け金収納書　・標識（ｼｰﾙ）の工事現場における掲示状況写真　・建設業退職金共済証紙購入状況報告書）を添えて届け出ます。

工　事　件　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
工　事　場　所	

・上記添付書類のうち掛金収納書、標識（シール）の工事現場における掲示状況写真、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を下記に記載すること。

・建設業退職金共済制度に非加入の場合は、他の共済制度（中小企業退職金共済制度等）に加入している状況を下記に記載の上、証明する書類を添付し、提出すること。

監理業務受託者		担当者名	

注１）標識（シール）の工事現場における掲示状況写真を同時に提出できない場合は、後日この様式を使用して別途提出すること。

注２）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第7号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担　当　者

建設業退職金共済制度加入届

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

受注者　名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

押印する場合は契約書の印鑑。

建設業退職金共済制度の加入について、

- ・掛け金収納書
- ・標識（ｼｰﾙ）の工事現場における掲示状況写真
- ・建設業退職金共済証紙購入状況報告書

を添えて届け出ます。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃	契約書の工事場所を記入。

・上記添付書類のうち掛金収納書、標識（シール）の工事現場における掲示状況写真、建設業退職金共済証紙購入状況報告書のいずれかを提出できない場合は、提出できない書類名称及び提出できない理由を下記に記載すること。

・建設業退職金共済制度に非加入の場合は、他の共済制度（中小企業退職金共済制度等）に加入している状況を下記に記載の上、証明する書類を添付し、提出すること。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）標識（シール）の工事現場における掲示状況写真を同時に提出できない場合は、後日この様式を使用して別途提出すること。

注２）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第7号の2様式

掛 金 収 納 書

掛金収納書（下請業者が自ら証紙を購入した場合の掛金収納書を含む）を下記に添付すること。

注1　元請負者は、下請業者の要する共済証紙分を含めて購入し、その掛金収納書を添付する。
注2　下請業者が自ら証紙を購入する場合については、下請業者に建設業退職金共済証紙購入状況報告書により計算した額の共済証紙を購入するよう指導し、その掛金収納書を添付する。

標識（シール）の工事現場における掲示状況写真

標識（シール）の工事現場における掲示状況を示す写真を下記に添付すること。

（工）第7号の2様式

掛　金　収　納　書

掛金収納書（下請業者が自ら証紙を購入した場合の掛金収納書を含む）を下記に添付すること。

掛金収納書を添付。

注1　元請負者は、下請業者の要する共済証紙分を含めて購入し、その掛金収納書を添付する。
注2　下請業者が自ら証紙を購入する場合については、下請業者に建設業退職金共済証紙購入状況報告書により計算した額の共済証紙を購入するよう指導し、その掛金収納書を添付する。

標識（シール）の工事現場における掲示状況写真

標識（シール）の工事現場における掲示状況を示す写真を下記に添付すること。

標識（シール）の工事現場における掲示状況を示す写真を添付。

（工）第7号の3様式

建設業退職金共済証紙購入状況報告

1　工事種別及び総工事費

工　事　種　別	総　工　事　費	契　約　金　額	無償支給材料費評価額
	￥	￥	￥

注１　工事種別は、独立行政法人勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部ホームページ（以下「建退共HP」という。）を参照する。
http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/tetsuzuki/tetsuzuki02.html
２　総工事費＝契約金額＋無償材料費評価額
３　契約金額には取引に係る消費税及び地方消費税の額を含む。

2　共済証紙購入額算出方法

購入額算出方法	A　建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている。 B　加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合

注１　購入額算出方法の該当項目を〇で囲む。

3　共済証紙・退職金ポイント購入額の算出

2の該当項目（Ａ Ｂ）について、以下により共済証紙・退職金ポイント購入額を算出する。

A　加入労働者及びその就労予定日数が分かっている場合

①加入労働者の就労予定日数の総和　＿＿＿＿＿＿人

②掛金日額　＿＿＿＿＿＿円／人

③共済証紙購入額（①×②）　￥＿＿＿＿＿＿

B　加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合

①工事種別　＿＿＿＿＿＿

②総工事費　￥＿＿＿＿＿＿

③「掛金納付の考え方」の表の率　＿＿＿＿／ 1000

④対象工事における労働者の加入率　*50*　%

⑤購入額（②×③×④/70%）　￥＿＿＿＿＿＿

（千円未満を増額調整し、掛金日額で割り切れる額とする。）

注１　工事種別及び「掛金納付の考え方」の表の率のついては、建退共HPを参照する。
２　対象工事における労働者の加入率は、受注者が適切に設定する任意の率とする。
（記載の*50*%は参考例。建退共HP参照）

（工）第7号の3様式

建設業退職金共済証紙購入状況報告

1　工事種別及び総工事費

工　事　種　別	総　工　事　費	契　約　金　額	無償支給材料費評価額
建築（非住宅・同設備）	￥　123,456,000.-	￥　123,456,000.-	￥　0.-

注１　工事種別は、独立行政法人勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部ホームページ（以下「建退共HP」という。）を参照する。
http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/tetsuzuki/tetsuzuki02.html
２　総工事費＝契約金額＋無償材料費評価額
３　契約金額には取引に係る消費税及び地方消費税の額を含む。

2　共済証紙購入額算出方法

購入額算出方法	A　建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている。 Ⓑ　加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合

注１　購入額算出方法の該当項目を○で囲む。

3　共済証紙・退職金ポイント購入額の算出

2の該当項目（Ａ　Ｂ）について、以下により共済証紙・退職金ポイント購入額を算出する。

Ａ　加入労働者及びその就労予定日数が分かっている場合

①加入労働者の就労予定日数の総和　＿＿＿＿＿＿

②掛金日額　＿＿＿＿＿＿

③共済証紙購入額（①×②）　￥＿＿＿＿＿＿

Ｂ　加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合

①工事種別　建築（非住宅・同設備）

②総工事費　￥　123,456,000.-

③「掛金納付の考え方」の表の率　2.1　/ 1000

④対象工事における労働者の加入率　*50*　%

⑤購入額（②×③×④/70%）　￥　185,280.-

（千円未満を増額調整し、掛金日額で割り切れる額とする。）

購入額
=123,456,000×(2.1/1000)×0.5×0.7
=185,184円

購入枚数
=185,184円÷320円/枚
=578.7
≒579枚（端数切り上げ）

購入額（増額調整）
=579枚×320円/枚
=185,280円

注１　工事種別及び「掛金納付の考え方」の表の率のついては、建退共HPを参照する。
２　対象工事における労働者の加入率は、受注者が適切に設定する任意の率とする。
（記載の*50*%は参考例。建退共HP参照）

工事関係書類（施工時）

	様式名称	様式	記入例	様式番号	押印の分類			備　考	頁
					押印必須	押印不要	省略可能		
施工時	施工計画書	Excel	Excel	（工）第8号様式		○		施工計画書・変更施工計画書等の提出時に使用する。	24
	工事工程表	Excel		参考	○				26
	請求・通知・報告・協議書	Excel	Excel	（工）第9号様式			○	工事請負契約書に基づく、「請求・通知・報告・協議」に使用する。	27
	協議・報告書	Excel	Excel	（工）第10号様式		○		標準仕様書、特記仕様書に基づく「監督員との協議」、「監督員への報告」に使用する。	29
	承諾申請書	Excel	Excel	（工）第11号様式		○		標準仕様書・特記仕様書で承諾を義務付けられているものに使用する。	31
	変更届	Excel	Excel	（工）第12号様式			○	法人名称、所在地、代表者等の変更に使用する。	33
	〔休日・夜間・予定時間外〕の施工承諾申請書	Excel	Excel	（工）第13号様式		○			35
	現場代理人一時不在承諾申請書	Excel	Excel	（工）第14号様式		○			37
	改善報告書	Excel	Excel	（工）第15号様式		○		発注者からの「改善要請書」に対する報告に使用する。	39
	記録の報告書	Excel	Excel	（工）第16号様式		○		土木工事等に適用	41

(工)第8号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

施　工　計　画　書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事について別添施工計画書を提出します。

工　事　件　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
工　事　場　所	

監理業務受託者		担当者名	

注）この様式は、施工計画書のほかに変更施工計画書、土木工事標準仕様書1.4.3の警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の提出にも使用できる。
　なお、施工計画書のほかに使用する際は表記タイトルを変更して使用のこと。

（工）第8号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

施　工　計　画　書

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

受注者　名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事について別添施工計画書を提出します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号	契約書の工事場所を記入。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注）この様式は、施工計画書のほかに変更施工計画書、土木工事標準仕様書1.4.3の警戒宣言に伴う緊急時対策計画書等の提出にも使用できる。
　なお、施工計画書のほかに使用する際は表記タイトルを変更して使用のこと。

（参　　考）

工　事　工　程　表

（工事件名）

課　　長	係　　長	担当係長	担 当 者

種　　別							
出　　来　　高							

受注者　所在地

名称

氏名　　印

備考　予定は青色、実施は赤色で記入すること。

（契約条項第3条に基づく工程表の参考例）

（工）第9号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

（請求・通知 報告・協議）書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　　名称

氏名

下記の工事について工事請負契約書の第　　条　　項により〔請求・通知・報告・協議〕します。

工事件名	
契約番号	
契約年月日	
契約金額	
履行期限	
工事場所	

〔請求・通知・報告・協議〕の内容

監理業務受託者		担当者名	

注１）工事請負契約書に基づく、請求・通知・報告・協議に使用する。

注２）表題〔請求・通知・報告・協議〕の該当箇書に○をつけて使用する。

注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第9号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

契約条項のあて先により、契約書の発注者名又は総括監督員名を記入。「契約担当者」の記入は不要。

請求・通知・報告・協議書

該当箇所に○をつける。

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の所在地等を記入。

受注者	所在地	東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
	名称	○○○○株式会社
	氏名	代表取締役社長　○○　○○

押印する場合は契約書の印鑑。

該当箇所に○をつける。

下記の工事について工事請負契約書の第17条１項により〔請求・通知・報告・協議〕します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号	契約書の工事場所を記入。

〔請求・通知・報告・協議〕の内容

該当箇所に○をつける。

例：設計図書○○の項目について、現場施工状況が設計図書と異なるため、現場の確認を請求します。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）工事請負契約書に基づく、請求・通知・報告・協議に使用する。
注２）表題〔請求・通知・報告・協議〕の該当箇書に○をつけて使用する。
注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕
所属：＿＿＿＿＿＿　役職：＿＿＿＿　氏名：＿＿＿＿＿　電話番号：＿＿＿＿＿

（工）第10号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

〔協議・報告〕書

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名
現場代理人氏名

下記の工事について仕様書に基づき報告します。

工　事　件　名	
契　約　番　号	
工　事　場　所	

〔協議・報告〕の内容

監理業務受託者		担当者名	

注１）標準仕様書、特記仕様書に基づく「監督員との協議」、「監督員への報告」に使用する。
注２）表題〔協議・報告〕の該当箇所に〇を付けて使用する。

（工）第10号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

該当箇所に○を記入。

〔協議・報告〕書

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事について仕様書に基づき報告します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号	契約書の工期を記入。

〔協議・報告〕の内容

該当箇所に○を記入。

［協議・報告］の内容を記載。
【記載例】
　設計図書に定められた施工方法・箇所について、配管施工の取合い、納まりが不都合のため別添のとおり施工いたしたく協議いたします。

＜協議結果＞
　協議した結果、別添のとおり施工することを確認いたしました。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）標準仕様書、特記仕様書に基づく「監督員との協議」、「監督員への報告」に使用する。
注２）表題〔協議・報告〕の該当箇所に○を付けて使用する。

(工)第11号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

（　　）承諾申請書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事について、別添（　　）の承諾を申請します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
履 行 期 限	
工 事 場 所	

上記について承諾します。

現場代理人　様　　年　　月　　日

監理業務受託者		担当者名	

注１）この様式は、標準仕様書・特記仕様書等で承諾を義務付けられているものについて使用する。
注２）（　）内には、工事記録写真撮影計画、製作図、○○施工計画、○○材料、○○見本等を記載する。（土木工事では、注１、注２の外に「材料検査実施基準」別表2の提出書類の区分欄「承諾」に○が記されている材料について使用する。）

（工）第11号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

（歩廊製作図）承諾申請書

承諾を受ける事項を記載。

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

承諾を受ける事項を記載。

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事について、別添（歩廊製作図）の承諾を申請します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号	契約書の工事場所を記入。

上記について承諾します。

現場代理人　様　　年　　月　　日

1部は、上記欄に原則押印のうえ監督員控えとし、1部は、総括監督員名を記入し、受注者に返却する。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）この様式は、標準仕様書・特記仕様書等で承諾を義務付けられているものについて使用する。
注２）（　）内には、工事記録写真撮影計画、製作図、○○施工計画、○○材料、○○見本等を記載する。（土木工事では、注１、注２の外に「材料検査実施基準」別表2の提出書類の区分欄「承諾」に○が記されている材料について使用する。）

(工)第12号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

変　　更　　届

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名

年　　月　　日から下記のとおり変更したので関係書類添付のうえ届け出ます。

工　事　件　名		
契　約　番　号		
契 約 年 月 日		
契　約　金　額		
履　行　期　限		
工　事　場　所		
変更区分	事　　由	名称変更・代表者変更・所在地変更・印鑑変更・技術者等変更 その他(具体的な事項を記入　:　　)
	新	
	旧	

監理業務受託者		担当者名	

注１）技術者等の変更以外は、「競争入札参加資格審査受付票（写）」を添付すること。

注２）技術者等の変更の場合は、「経歴書」及び「監理技術者資格証（写）」「健康保険被保険者証（写）」等、変更する技術者等の雇用関係を証明できる書類を添付すること。

注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第12号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

変　　更　　届

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
名称　○○○○株式会社
氏名　代表取締役社長　○○　○○

押印する場合は契約書の印鑑。

令和○○年○○月○○日から下記のとおり変更したので関係書類添付のうえ届け出ます。

工事件名		飯田橋清掃工場○○○補修工事　契約書の工事件名を記入。
契約番号		第○－○○号　契約書の契約番号を記入。
契約年月日		令和○○年○○月○○日　契約日を記入。
契約金額		￥１２３，４５６，０００．－　契約書の契約金額を記入。
履行期限		令和○○年○○月○○日　契約書の工期を記入。
工事場所		千代田区飯田橋○丁目○番○号　契約書の工事場所を記入。
変更区分	事由	(名称変更)・代表者変更・所在地変更・印鑑変更・技術者等変更 その他（具体的な事項を記入　：　　） 事由を○で囲む。
	新	○○○○株式会社
	旧	△△△△株式会社 変更後、前をそれぞれ記入。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）技術者等の変更以外は、「競争入札参加資格審査受付票（写）」を添付すること。
注２）技術者等の変更の場合は、「経歴書」及び「監理技術者資格証（写）」「健康保険被保険者証（写）」等、変更する技術者等の雇用関係を証明できる書類を添付すること。
注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第13号様式

課　長	係　長	担当係長	担 当 者

〔休日・夜間・予定時間外〕の施工承諾申請書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事について工期に含まれていない〔休日・夜間・予定時間外〕の施工について承諾を申請します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	

届出事項		
	施 工 日 時	年　月　日　時　分から　時　分まで
	理由、工事内容及び箇所等	

上 記 に つ い て 承 諾 し ま す 。

現場代理人　様　　年　　月　　日

監理業務受託者		担当者名	

注）標記の〔休日・夜間・予定時間外〕の該当箇所に〇を付けて使用する。

（工）第13号様式

課　長	係　長	担当係長	担 当 者

該当箇所を○で囲む。

〔休日・夜間・予定時間外〕の施工承諾申請書

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
名称　○○○○株式会社
氏名　代表取締役社長　○○　○○
現場代理人氏名　飯田橋　太郎

該当箇所を○で囲む。

押印不要。

下記の工事について工期に含まれていない〔休日・夜間・予定時間外〕の施工について承諾を申請します。

工事件名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契約番号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契約年月日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契約金額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履行期限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工事場所	千代田区飯田橋○丁目○番○号	契約書の工事場所を記入。

届出事項		
	施工日時	令和○○年○○月○○日　時　分から　時　分まで
	理由、工事内容及び箇所等	理由、工事内容及び箇所等を記入。

上記について承諾します。

現場代理人　様　　年　月　日

1部は、上記欄に原則押印のうえ監督員控えとし、1部は、総括監督員名を記入し、受注者に返却する。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注）標記の〔休日・夜間・予定時間外〕の該当箇所に○を付けて使用する。

（工）第14号様式

課　長	係　長	担当係長	担 当 者

現場代理人一時不在承諾申請書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事について現場代理人の一時不在について承諾を申請します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
工 事 場 所	

申請事項	不 在 日 時	
	現 場 代 理 人 の 連 絡 先	
	不 在 理 由	
	不 在 中 の 工 事 内 容	
	不在中の現場責任者氏名	

上 記 に つ い て 承 諾 し ま す 。

現場代理人 様　　年　月　日

監理業務受託者		担当者名	

（工）第14号様式

課　長	係　長	担当係長	担 当 者

現場代理人一時不在承諾申請書

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事について現場代理人の一時不在について承諾を申請します。

工事件名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契約番号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
工事場所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃	契約書の工事場所を記入。

申請事項		
	不在日時	令和○○年○○月○○日　　時　分から　　時　分まで
	現場代理人の連絡先	○○○－○○○○－○○○○
	不在理由	不在理由を記入。
	不在中の工事内容	工事内容を記入。
	不在中の現場責任者氏名	飯田橋　次郎

上記について承諾します。

現場代理人　様　　年　月　日

1部は、上記欄に原則押印のうえ監督員控えとし、1部は、総括監督員名を記入し、受注者に返却する。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

(工)第15号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

改　善　報　告　書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記のとおり改善したので報告します。

工　事　件　名	
契　約　番　号	
工　事　場　所	

改善報告の内容

（工）第15号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

改　善　報　告　書

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記のとおり改善したので報告します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場	契約書の工事場所を記入。

改善報告の内容

改善報告の内容を記入。

（工）第16号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

（　　）記録の報告書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事の（　　）記録を報告します。

工　事　件　名	
契　約　番　号	
工　事　場　所	
備　　考	

監理業務受託者		担当者名	

注１）この様式は、土木工事施工管理基準等に基づく出来形測定結果、材料試験成績報告書の提出等に使用する。

注２）（　　）内には、出来形測定、ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物抽出試験、ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ圧縮強度試験等と記載する。

（工）第16号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

（ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ圧縮強度試験）記録の報告書

承諾を受ける事項を記載。

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

承諾を受ける事項を記載。

押印不要。

下記の工事の（ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ圧縮強度試験）記録を報告します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事　契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号　契約書の契約番号を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場　契約書の工事場所を記入。
備　　考	

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）この様式は、土木工事施工管理基準等に基づく出来形測定結果、材料試験成績報告書の提出等に使用する。

注２）（　　）内には、出来形測定、ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物抽出試験、ﾚﾃﾞｨｰﾐｸｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ圧縮強度試験等と記載する。

工事関係書類（材料）

	様式名称	様式	記入例	様式番号	押印の分類			備　考	頁
					押印必須	押印不要	省略可能		
材料	主要資材発注予定報告書	Excel	Excel	（工）第17号様式		○		建築及び設備工事に使用する。 （工）17号の2様式を添付すること。	44
	主要資材発注予定表	Excel	Excel	（工）第17号の2様式	－	－	－		46
	材料検査請求書	Excel	Excel	（工）第18号様式		○		（工）第18号の2様式を添付すること。また、必要に応じて（工）第18号の3様式を添付すること。	48
	材料検査請求内訳書	Excel	Excel	（工）第18号の2様式	－	－	－		50
	材料検査予定表	Excel	Excel	（工）第18号の3様式	－	－	－	提出を不要とする場合がある。	52
	材料検査報告書（工事担当課長あて）	Excel	Excel	（工）第19号様式		○		監督員または管理業務委託受託者が作成する。 （工）第19号の2様式を添付する。	55
	材料検査報告書（契約相手方あて）	Excel	Excel	（工）第19号様式		○		監督員または管理業務委託受託者が作成する。 （工）第19号の2様式を添付する。	56
	材料検査報告内訳書	Excel	Excel	（工）第19号の2様式	－	－	－		57
	材料搬入［予定・実績］調書	Excel	Excel	（工）第20号様式		○		材料検査請求書の提出が省略できる検査に使用する。 （工）第20号の2様式を添付すること。	59
	材料搬入［予定・実績］内訳調書	Excel	Excel	（工）第20号の2様式	－	－	－		61
	監督員資料提出届	Excel	Excel	（工）第21号様式		○		（工）20号の2様式「材料搬入予定内訳調書」に記載する材料の資料提出に使用する。	63
	試験委嘱指定申請書	Excel	Excel	（工）第22号様式		○		理化学試験を行う場合に使用する。	65
	支給材料［請求・受領・返納］書	Excel	Excel	（工）第23号様式		○		（工）第23号の2様式を添付すること。	67
	支給材料（請求・受領・返納）内訳書	Excel	Excel	（工）第23号の2様式	－	－	－		69
	発生材報告書	Excel	Excel	（工）第24号様式		○		（工）第24号の2様式を必要に応じて添付すること。	71
	発生材報告内訳書	Excel		（工）第24号の2様式	－	－	－	有価物を受注者の自由処分とする場合は、処分の方法及び引取りを証明する書類を添付すること。	73
	材料使用量確認申請書	Excel	Excel	（工）第25号様式		○		空袋、空缶等により監督員が使用量を確認する場合に使用する。 （工）第25号の2様式を添付すること。	74
	使用量確認内訳調書	Excel	Excel	（工）第25号の2様式	－	－	－	必要に応じ、使用箇所の図面その他参考資料を添付すること。	76

（工）第17号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

主要資材発注予定報告書

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名
現場代理人氏名

下記の工事に使用する主要資材を別紙のとおり発注する予定ですので報告します。

工事件名	
契約番号	
契約年月日	
契約金額	
履行期限	
工事場所	

監理業務受託者		担当者名	

注１）建築及び設備工事に使用する。
注２）（工）17号の２様式を添付すること。

（工）第17号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

主要資材発注予定報告書

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事に使用する主要資材を別紙のとおり発注する予定ですので報告します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場	契約書の工事場所を記入。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

押印不要。

注１）建築及び設備工事に使用する。
注２）（工）17号の２様式を添付すること。

(工)17号の2様式

主　要　資　材　発　注　予　定　表

機器及び材料	製作者名	代理店	代理店住所	代理店電話	備考

（工）17号の2様式

主　要　資　材　発　注　予　定　表

機器及び材料	製作者名	代理店	代理店住所	代理店電話	備考
材料種目と品目を記入。	○○製作（株）	○○○（株）	○○区○○町○丁目○番○号	○○－○○○○－○○○○	

（工）第18号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

材料検査請求書（第　回）

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事について別紙のとおり材料検査を請求します。

工事件名	
契約番号	
契約年月日	
契約金額	
履行期限	
工事場所	

監理業務受託者		担当者名	

注）（工）第18号の２様式を添付すること。また、必要に応じて（工）第18号の３様式を添付すること。

（工）第18号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

材料検査請求書（第1回）

回数を記入。

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事について別紙のとおり材料検査を請求します。

工事件名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契約番号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契約年月日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契約金額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履行期限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工事場所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場	契約書の工事場所を記入。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注）（工）第18号の２様式を添付すること。また、必要に応じて（工）第18号の３様式を添付すること。

（工）第18号の2様式

材料検査請求内訳書

機器及び材料	形 状 寸 法	契約数量	単　位	検査対象 数量	前回までの 合格数量	残　量	摘　　要

（工）第18号の2様式

材料検査請求内訳書

機器及び材料	形 状 寸 法	契約数量	単　位	検査対象 数量	前回までの 合格数量	残　量	摘　　要
機器及び材料を記入。	形状寸法を記入。	5	個	1	2	2	

（工）第18号の３様式

材　料　検　査　予　定　表

機器及び材料	製作者名	数　量	単　位	検査場及びその所在地	電　話	交通機関	備　　考

注）施工計画書等に記載がある場合は、この材料検査予定表の提出を不要とする。

（工）第18号の３様式

材　料　検　査　予　定　表

機器及び材料	製作者名	検査対象数量	単　位	検査場及びその所在地	電　話	交通機関	備　　考
機器及び材料を記入。	○○製作（株）	3	個	○○工場 ○○県○○市○○町○○	○○－○ ○○○－ ○○○○	JR○○線○○駅	

注）施工計画書等に記載がある場合は、この材料検査予定表の提出を不要とする。

（工）第19号様式

材料検査報告書（第　回）

年　　月　　日

様

監督員氏名

監理業務受託者 名称

担当者名

下記の工事について別紙のとおり材料検査を完了したので報告します。

工 事 件 名		
検 査 場 所		
検 査 年 月 日		立会い者
検 査 の 判 定	合　格　　・　　不合格	
付 記 事 項		

注１）（工）第19号の２様式を添付すること。
注２）報告書は監理委託の工事で受託事務所の担当者と組合の監督員の両者が立ち会った場合は、
　　受託事務所が報告する。

（工）第19号様式

工事担当課長あて

材料検査報告書（第１回）

回数を記入。

令和○○年○○月○○日

○○清掃工場長

○○　○○　様

工事担当課長名を記入。

受託事務所の担当者と監督員の両者が立ち会った場合は、受託者の名称及び担当者名を記入。その場合の監督員名は無記入。

監督員氏名

監理業務受託者 名称　○○建築設計株式会社

担当者名　○○　○○

押印不要。

下記の工事について別紙のとおり材料検査を完了したので報告します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事		
検　査　場　所	○○工場　○○県○○市○○町○○		
検 査 年 月 日	令和○○年○○月○○日	立会い者	○○　○○
検 査 の 判 定	合　格　・　不合格		
付　記　事　項			

契約書の工事件名を記入。

検査場所を記入。

検査を行った日を記入。

立会い者を記入。押印不要。

該当箇所に○をつける。

注１）（工）第19号の２様式を添付すること。
注２）報告書は監理委託の工事で受託事務所の担当者と組合の監督員の両者が立ち会った場合は、受託事務所が報告する。

（工）第19号様式

契約相手方あて

材料検査報告書（第１回）

回数を記入。

令和○○年○○月○○日

○○株式会社

○○　○○　様

現場代理人名を記入。

受託事務所の担当者と監督員の両者が立ち会った場合は、受託者の名称及び担当者名を記入。その場合の監督員名は無記入。

監督員氏名

監理業務受託者 名称　○○建築設計株式会社

担当者名　○○　○○

押印不要。

下記の工事について別紙のとおり材料検査を完了したので報告します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事		
検　査　場　所	○○工場　○○県○○市○○町○○		
検 査 年 月 日	令和○○年○○月○○日	立会い者	○○　○○
検 査 の 判 定	合　格　・　不合格		
付　記　事　項			

契約書の工事件名を記入。

検査場所を記入。

検査を行った日を記入。

立会い者を記入。押印不要。

該当箇所に○をつける。

注１）（工）第19号の２様式を添付すること。
注２）報告書は監理委託の工事で受託事務所の担当者と組合の監督員の両者が立ち会った場合は、受託事務所が報告する。

（工）第19号の2様式

材料検査報告内訳書

機器及び材料	形 状 寸 法	契約数量	単　位	検　査　対　象			前回までの合格数量	合格数量累　計	残　量	検査種別		
				総 数 量	合　格数　量	不合格数　量				試験	確認	照合

（工）第19号の2様式

材料検査報告内訳書

機器及び材料	形 状 寸 法	契約数量	単　位	検　査　対　象			前回までの合格数量	合格数量累　計	残　量	検査種別		
				総 数 量	合　格数　量	不合格数　量				試験	確認	照合
機器及び材料を記入。	形状寸法を記入。	5	個	1	1	0	2	3	2	○		

該当箇所に○をつける。

（工）第20号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

材料搬入［予定・実績］調書

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名
現場代理人氏名

下記の工事に使用する材料の搬入［予定・実績］は別紙のとおりです。

工事件名	
契約番号	
契約年月日	
契約金額	
履行期限	
工事場所	

監理業務受託者		担当者名	

注１）この様式は、当組合「材料検査実施基準」第6において材料検査請求書の提出が省略できる検査に適用する。なお、対象品目を搬入する前に提出する。
注２）（工）第20号の２様式を添付すること。

（工）第20号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

材料搬入［予定・実績］調書

該当箇所に○をつける。

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

該当箇所に○をつける。

押印不要。

下記の工事に使用する材料の搬入［予定・実績］は別紙のとおりです。

工事件名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契約番号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契約年月日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契約金額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履行期限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工事場所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場	契約書の工事場所を記入。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）この様式は、当組合「材料検査実施基準」第6において材料検査請求書の提出が省略できる検査に適用する。なお、対象品目を搬入する前に提出する。

注２）（工）第20号の２様式を添付すること。

（工）第20号の2様式

材料搬入［予定・実績］内訳調書

品　　名	形状　寸法	数量	単位	品質検査の方法			検査合格日	摘　要
				確認	照合	書類		

注１）品質検査の方法は、原則として標準的なものに○をつける。
注２）材料搬入実績内訳調書として使用する場合は、検査合格日欄に合格日を記載する。

（工）第20号の2様式

該当箇所に○をつける。

材料搬入［予定・実績］内訳調書

品　　名	形状　寸法	数量	単位	品質検査の方法			検査合格日	摘　要
				確認	照合	書類		
マンホールガスケット	T/#1804-GR-ESS相当品 φ472×φ422×t4.5	1	枚		○		○月○日	

該当箇所に○をつける。

注１）品質検査の方法は、原則として標準的なものに○をつける。
注２）材料搬入実績内訳調書として使用する場合は、検査合格日欄に合格日を記載する。

（工）第21号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

監 督 員 資 料 提 出 届

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名
現場代理人氏名

下記の工事について別添監督員資料を提出します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
工 事 場 所	
材 料 名 称 等	

監理業務受託者		担当者名	

注）この様式は、（工）20号の２様式「材料搬入予定内訳調書」に記載する材料の資料提出に使用する。

（工）第21号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

監 督 員 資 料 提 出 届

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事について別添監督員資料を提出します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事　契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号　契約書の契約番号を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場　契約書の工事場所を記入。
材 料 名 称 等	材料名称等を記入。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注）この様式は、（工）20号の２様式「材料搬入予定内訳調書」に記載する材料の資料提出に使用する。

(工)第22号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

試験委嘱指定申請書

年　　月　　日

検査員　　様

所在地
受注者　名称
氏名
現場代理人氏名

下記の資料の試験について委嘱機関等の指定を申請します。

契約番号	
件名又は用途	
試料名	
呼び名（種類）	
産地又は製造者	
備考	（セメント・コンクリート材令　　日）

試験委嘱指定書

年　　月　　日

本件は下記のとおり指定する。

検査員職氏名

試験委嘱機関			
試験項目			
成績通知先			
試料数		試料採取対象数量	
採取月日			
採取場所			
封印者の氏名		電話番号	

監理業務受託者		担当者名	

注）表記の検査員とは、材料検査を執行する検査職員をいう。

（工）第22号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

試 験 委 嘱 指 定 申 請 書

令和○○年○○月○○日

検査員　　様

所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
受注者　名称　○○○○株式会社
氏名　代表取締役社長　○○　○○
現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の資料の試験について委嘱機関等の指定を申請します。

契約番号	第○－○○号
件名又は用途	○○○○○○○○○○○
試料名	コンクリート
呼び名（種類）	ＢＢ２４２Ｂ
産地又は製造者	○○○○○○
備考	（セメント・コンクリート材令○○日）

契約書の契約番号を記入。

コンクリート、アスファルト等の試料名を記入。

コンクリート強度等を記入。

試 験 委 嘱 指 定 書

令和○○年○○月○○日

本件は下記のとおり指定する。

押印不要。

検査員職氏名

試験委嘱機関			
試験項目			
成績通知先			
試料数			
採取月日			
採取場所			
封印者の氏名		電話番号	

この欄は監督員に確認してからを記入してください。

監理業務受託者		担当者名	

押印不要。

注）表記の検査員とは、材料検査を執行する検査職員をいう。

(工)第23号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

支給材料[請求・受領・返納]書（第　回）

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事について別紙の支給材料を[請求します。・受領しました。・返納します。]

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	

監理業務受託者		担当者名	

注１）標記[　]内の該当箇所に○をつけて使用すること。

注２）（工）第23号の２様式を添付すること。

（工）第23号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

該当箇所に○をつける。

回数を記入。

支給材料［請求・受領・返納］書（第 1 回）

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者	所在地	東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
	名称	○○○○株式会社
	氏名	代表取締役社長　○○　○○
	現場代理人氏名	飯田橋　太郎

該当箇所に○をつける。

押印不要。

下記の工事について別紙の支給材料を［請求します。・受領しました。・返納します。］

工事件名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契約番号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契約年月日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契約金額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履行期限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工事場所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場	契約書の工事場所を記入。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

押印不要。

注１）標記［　］内の該当箇所に○をつけて使用すること。
注２）（工）第23号の２様式を添付すること。

（工）第23号の2様式

支給材料（請求・受領・返納）内訳書

品　　名	形状　寸法	単位	総数量	前回までの受領数量	今回（請求・受領・返納）数量	累計	残数量

（工）第23号の2様式

該当箇所を○で囲む。

該当箇所を○で囲む。

支給材料（請求・受領・返納）内訳書

品　　名	形状　寸法	単位	総数量	前回までの受領数量	今回（請求・受領・返納）数量	累計	残数量
マンホールガスケット	T/#1804-GR-ESS相当品 φ472×φ422×t4.5	枚	5	3	2	5	0

(工)第24号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

発 生 材 報 告 書（第　　回）

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事に際し、別紙の発生材が生じたので報告します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	

監理業務受託者		担当者名	

注１）工事発生品「有価売却材、発注者引渡し材等」が生じた場合に、その都度提出する。
注２）（工）第24号の２様式を必要に応じて添付すること。
注３）有価物を受注者の自由処分とする場合は、処分の方法及び引取りを証明する書類を添付すること。

（工）第24号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

回数を記入。

発 生 材 報 告 書（第1回）

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

	所在地	東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
受注者	名称	○○○○株式会社
	氏名	代表取締役社長　○○　○○
	現場代理人氏名	飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事に際し、別紙の発生材が生じたので報告します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場	契約書の工事場所を記入。

押印不要。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

注１）工事発生品「有価売却材、発注者引渡し材等」が生じた場合に、その都度提出する。
注２）（工）第24号の２様式を必要に応じて添付すること。
注３）有価物を受注者の自由処分とする場合は、処分の方法及び引取りを証明する書類を添付すること。

（工）第24号の2様式

発生材報告内訳書

品　　名	形状　寸法	数量	単位	摘　要

(工)第25号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

材料使用量確認申請書

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名

現場代理人氏名

下記の工事に際し、別紙の材料使用量の確認を申請します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
工 事 場 所	

監理業務受託者		担当者名	

注１）この様式は、空袋、空缶等により監督員が使用量を確認する場合に使用する。
例：塗料・道路標示塗料・液体肥料・樹脂注入剤等
注２）（工）第25号の２様式を添付すること。

（工）第25号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

材料使用量確認申請書

令和○○年○○月○○日

総括監督員

○○　○○　　様

総括監督員名を記入。

契約書の所在地等を記入。

所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

受注者　名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

現場代理人氏名　飯田橋　太郎

押印不要。

下記の工事に際し、別紙の材料使用量の確認を申請します。

工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約書の工事件名を記入。
契　約　番　号	第○－○○号	契約書の契約番号を記入。
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	契約日を記入。
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．－	契約書の契約金額を記入。
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日	契約書の工期を記入。
工　事　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場	契約書の工事場所を記入。

監理業務受託者	○○建築設計株式会社	担当者名	○○　○○

押印不要。

注１）この様式は、空袋、空缶等により監督員が使用量を確認する場合に使用する。
例：塗料・道路標示塗料・液体肥料・樹脂注入剤等
注２）（工）第25号の２様式を添付すること。

（工）第25号の2様式

（　　）使用量確認内訳調書						
回数	確認年月日	単位	数量	累計	監督員氏名　印	摘　要

注１）必要に応じ、使用箇所の図面その他参考資料を添付すること。

注２）（　　）内には確認対象品を記入すること。

（工）第25号の2様式

（樹脂系注入剤）使用量確認内訳調書

回数	確認年月日	単位	数量	累計	監督員氏名　印	摘　要
1	令和○年○月○日	本	3	3	○○　○○	
2	令和○年○月○日	本	12	15	○○　○○	

注１）必要に応じ、使用箇所の図面その他参考資料を添付すること。

注２）（　　）内には確認対象品を記入すること。

工事関係書類（完了等）

	様式名称	様式	記入例	様式番号	押印の分類			備　考	頁
					押印必須	押印不要	省略可能		
検査	中間検査請求書	Excel	Excel	契約事務規則様式第４号様式の２		○			79
	既済部分検査請求書	Excel	Excel	契約事務規則様式第4号様式		○			81
	部分払出来高率表	Excel		（工）第26号様式	－	－	－		83
	出来高率計算表	Excel		参考	－	－	－		84
	出来高工種別内訳書	Excel		（工）第27号様式	－	－	－		85
完了	工事完了届（1）	Excel	Excel	契約事務規則様式第５号様式	○			検査調書を省略しない工事を対象とする。 予定価格が130万円を超える工事に使用する。	86
	工事完了届（2）	Excel	Excel	契約事務規則様式第５号様式の２	○			検査調書を省略できる工事を対象とする。 予定価格が130万円以下の工事に使用する。	88
完了後	経年調査立合報告書	Excel		（工）第28号様式			○		90
	修補完了届	Excel		（工）第29号様式			○		91

第4号様式の2

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

中　間　検　査　請　求　書

年　月　日

様

住所

受注者

氏名

契　約　番　号			
工　事　件　名			
履　行　場　所			
契　約　金　額			
契　約　年　月　日		履行期限	
検　査　場　所			
検　査　対　象			

検査員職氏名印		検査年月日	
立会員職氏名印			

監理業務受託者	事務所名		担当者名印	

第4号様式の2

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

中　間　検　査　請　求　書

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者

住所　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○

契　約　番　号	第○－○○号		
工　事　件　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事		
履　行　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号		
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．－		
契　約　年　月　日	令和○○年○○月○○日	履行期限	令和○○年○○月○○日
検　査　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場		
検　査　対　象	別紙のとおり		

契約書の契約番号を記入。

契約書の工事件名を記入。

契約書の工事場所を記入。

契約書の契約金額を記入。

契約日を記入。

契約書の工期を記入。

検査員職氏名印	発注者記入欄	検査年月日	発注者記入欄
立会員職氏名印	発注者記入欄		

監理業務受託者	事務所名	○○建築設計株式会社	担当者名印	○○　○○

第４号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

既済部分検査請求書（第　　回）

年　　月　　日

様

住所

受注者

氏名

件　　名		契約番号	
履　行　場　所			
契　約　金　額		既　受　領　額 （うち前払金額）	
契 約 年 月 日		履　行　期　限	
既　済　部　分 の　支　払　を 受　け　る　根　拠	契約条項第　　条		

監理業務受託者	事務所名		担当者名印	

第４号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

既済部分検査請求書（第　1　回）

回数を記入。

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

住所 東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

受注者　　○○○○株式会社

氏名 代表取締役社長　○○　○○

契約書の契約番号を記入。

件　　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事	契約番号	第○－○○号
履　行　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場		
契　約　金　額	￥　123,456,000.－	既　受　領　額 （うち前払金額）	￥49,300,000.－ （￥49,300,000.－）
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日	履　行　期　限	令和○○年○○月○○日
既　済　部　分 の　支　払　を 受　け　る　根　拠	契約条項第３９条		

契約書の工事件名を記入。

契約書の工事場所を記入。

契約書の契約金額を記入。

契約日を記入。

契約書の工期を記入。

監理業務受託者	事務所名	○○建築設計株式会社	担当者名印	○○　○○

(工)第26号様式

部分払出来高率表

件　　名

請求回次	第　回		第　回		第　回		第　回	
出来高 工事種目	出来形の内容	出来高率	出来形の内容	出来高率	出来形の内容	出来高率	出来形の内容	出来高率
計								
(特殊仮設)								
累　　計								
(一部しゅん功)								

仕上工事中間

注) 建築及び設備工事に使用する。但し、設備工事については(特殊仮設)欄を抹消する。既済部分請求の都度提出のこと。

（参 考）

出来高率計算表

件　　名

組合内訳書による									工　　事
工　事　種　目	構成率	分割構成率	認定率	出来高及び請求回次					
				1	2	3	4	5	6

注１）建築及び設備工事に使用。　既済部分請求の都度提出する。
注２）構成率は少数第三位を四捨五入。出来高率は少数第三位を切り捨てる。

（工）第27号様式

出　来　高　工　種　別　内　訳　書

今回既済部分 出来高金額	

出来高歩合	%
出来高年月日	現在

種別 工程 内訳	形状・寸法	数量	単位	金額 円	出来高 %	出来高 金額 円	摘要

注１）土木工事に使用する。　既済部分請求の都度提出のこと。　受注者は金額、出来高金額欄を空白のまま作成する。

注２）出来高（%）欄は、１．０%未満切捨とする。

第5号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

工　事　完　了　届

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名　　印

下記の工事を本日完了したので、お届けします。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

受付年月日	年　　月　　日	監督員職氏名印	

監理業務受託者	事務所名		担当者名印	

第5号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

工　事　完　了　届

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

受注者　所在地　東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号

名称　○○○○株式会社

氏名　代表取締役社長　○○　○○　　印

下記の工事を本日完了したので、お届けします。

件　　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事
契　約　番　号	第○－○○号
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日
履　行　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場

契約書の工事件名を記入。

契約書の契約番号を記入。

契約日を記入。

契約書の契約金額を記入。

契約書の工期を記入。

契約書の工事場所を記入。

受付年月日	発注者記入欄。	監督員職氏名印	発注者記入欄。

監理業務受託者	事務所名	○○建築設計株式会社	担当者名印	○○　○○

第5号様式の2

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

工　事　完　了　届

年　　月　　日

様

所在地

受注者　名称

氏名　　印

下記の工事を本日完了したので、お届けします。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

受付年月日	年　　月　　日	監督員職氏名印	
検査年月日	年　　月　　日	検査員職氏名印	

第5号様式の2

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

工　事　完　了　届

令和○○年○○月○○日

東京二十三区清掃一部事務組合

管理者　○○　○○　　様

契約書の発注者名を記入。
「契約担当者」の記入は不要。

契約書の所在地等を記入。

発注者	所在地	東京都千代田区飯田橋○丁目○番○号
	名称	○○○○株式会社
	氏名	代表取締役社長　○○　○○　　印

下記の工事を本日完了したので、お届けします。

件　　名	飯田橋清掃工場○○○補修工事
契　約　番　号	第○－○○号
契 約 年 月 日	令和○○年○○月○○日
契　約　金　額	￥１２３，４５６，０００．
履　行　期　限	令和○○年○○月○○日
履　行　場　所	千代田区飯田橋○丁目○番○号　○○清掃工場

契約書の工事件名を記入。

契約書の契約番号を記入。

契約日を記入。

契約書の契約金額を記入。

契約書の工期を記入。

契約書の工事場所を記入。

受付年月日	発注者記入欄。	監督員職氏名印	発注者記入欄。
検査年月日	発注者記入欄。	検査員職氏名印	発注者記入欄。

（工）第28号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

経年調査立会報告書

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名

経年調査立会の結果を下記のとおり報告します。

工 事 件 名	
契 約 番 号	
契約年月日	年　月　日
工 事 場 所	
しゅん功年月日	年　月　日
報 告 事 項	特になし　　別紙のとおり

調査	工事	所 属	氏名
		所 属	氏名
立会者名簿	施設	所 属	氏名
		所 属	氏名
	監理	所 属	氏名
		所 属	氏名
	受注	所 属	氏名
		所 属	氏名

注１）監督員確認　　要　　不要　　左記２項目は課長決済終了後受注者に連絡する。

注２）かし修補完了届　　要　　不要

注３）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（工）第29号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

修　補　完　了　届

年　　月　　日

様

所在地
受注者　名称
氏名

下記の修補を完了したので届け出ます。

工　事　件　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	年　　月　　日
工　事　場　所	
しゅん功年月日	年　　月　　日
受 注 者 側 担 当	所属　　TEL 氏名
修　補　箇　所	別紙のとおり

注）受注者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

事務手続一覧表（委託）①

（受託者が作成する書類）

	代理人及び主任技術者等通知書 ※	代理人、主任技術者等及び照査技術者通知書 ※	技術者及び協力会社届・監理業務技術者届 ※	業務責任者通知書 ※	業務担当者名簿 ※	前払金	
						前払金請求	前払金辞退
提出部数（参考）	3	3	3	3	2	1	3
原義への添付	○	○	○	○			○
委託契約	(委)第2号様式 (P96) (委)第2号の2様式 (P97) 資格証明資料添付 ※ 土木設計委託、地盤調査及び測量調査委託等に使用	(委)第3号様式 (P98) (委)第2号の2様式 (P97) 資格証明資料添付 ※ 照査技術者を指名する場合に使用	(委)第4号様式 (P99) ※ 建築設計委託、監理業務委託の場合に使用	(委)第5号様式 (P100) (委)第2号の2様式 (P97) 資格証明資料添付 ※ 消防設備点検、EV設備点検、運転管理、植栽維持管理等の委託の場合に使用	(委)第6号様式 (P101) (委)第2号の2様式 (P97) 資格証明資料添付 ※ 関係法令等により業務を行うものの資格が定められている場合等に使用	前払金請求書	（委）第7号様式 (P102)

備考　1（P　）は本文中のページを示す。
　　2 ┌┐　は様式が任意であることを示す。

事務手続一覧表（委託）②

（受託者が作成する書類）

	履行中			検査	完了		
	業務計画	法人名称等の変更 ※1	業務報告	既済部分検査	完了	納品 ※	請求
提出部数（参考）	2	3	2	3	3	2	1
原義への添付		○		○	○		
委託契約	(委)第8号様式（P103） （添付資料）業務管理体制、緊急連絡体制、実施工程計画、業務を行う者の資格を証明する資料等 作業計画書 ※ 業務計画書に含める場合に添付	(委)第9号様式（P104） 変更を証明する書類 ※2 ※1 名称代表者印鑑等の変更に使用 ※2 物品買入れ等競争入札参加資格審査受付票(表・裏)など添付	(委)第10号様式（P105）	第4号様式（P106） (委)第11号様式（P107）※ (委)第11号の2様式（P108） 監理業務月割完成歩合計算例（参考） ※ 監理業務委託の場合に添付	第5号様式の3～6（P113～116） (委)第12号様式 ※（P110） (委)第12号の2様式（P111） ※ 設計業務委託の場合に添付	(委)第12号様式（P112） ※ 測量・調査・設計等における成果品提出の際に使用	請求書

備考　1（P　）は本文中のページを示す。
　　2 ［　　］は様式が任意であることを示す。

設計等委託関係書類

	様式名称	様式	記入例	様式番号	押印の分類			備　考	頁
					押印必須	押印不要	省略可能		
着手時	代理人及び主任技術者通知書	Excel		(委)第2号様式			○	土木設計委託、地盤調査及び測量調査委託等に使用する。	96
	経歴書	Excel		(委)第2号の2様式	－	－	－	(委)第2号様式、(委)第3号、(委)第5号及び(委)第6号に添付する。	97
	代理人、主任技術者及び照査技術者通知書	Excel		(委)第3号様式			○		98
	技術者及び協力会社届・監理業務技術者届	Excel		(委)第4号様式			○	建築設計委託、監理業務委託の場合に使用する。	99
	業務責任者通知書	Excel		(委)第5号様式			○	維持保全に係る業務委託等に使用する。	100
	業務担当者名簿	Excel		(委)第6号様式			○		101
	前払金辞退届	Excel		(委)第7号様式			○		102
履行中	業務計画書	Excel		(委)第8号様式			○		103
	変更届	Excel		(委)第9号様式			○	名称代表者印鑑等の変更に使用	104
	業務報告書	Excel		(委)第10号様式			○		105
完了等	既済部分検査請求書	Excel		契約事務規則様式第4号様式		○			106
	監理業務内訳書	Excel		(委)第11号様式			○	既済部分検査請求時に使用	107
	監理業務内訳明細書	Excel		(委)第11号の2様式	－	－	－	内訳書に添付	108
	監理業務月割完成歩合計算例	Excel		参考	－	－	－		109
	設計業務完了内訳書	Excel		(委)第12号様式			○		110

完了等	設計業務完了内訳明細書	Excel		(委)第12号の2様式	－	－	－	内訳書に添付	111
	納品書	Excel		(委)第13号様式			○	成果物の納品に使用	112
	委託完了届(1)	Excel		契約事務規則様式第5号様式の3	○			予定価格が50万円を超える委託に使用する。	113
	委託完了届(2)	Excel		契約事務規則様式第5号様式の4	○			予定価格が50万円以下の委託(検査調書の作成を省略できる契約)に使用する。	114
	委託完了届(3)	Excel		契約事務規則様式第5号様式の5	○			分割又は月払いを行う、予定価格が50万円を超える委託に使用する。	115
	委託完了届(4)	Excel		契約事務規則様式第5号様式の6	○			分割又は月払いを行う、予定価格が50万円以下の委託(検査調書の作成を省略できる契約)に使用する。	116

（委）第2号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

代理人及び主任技術者等通知書

年　　月　　日

様

所在地
受託者　名称
氏名

代理人及び主任技術者等を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

件　　名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
履 行 場 所	
ふ り が な 代 理 人 氏 名	
ふ り が な 主 任 技 術 者 氏 名	

注１）土木設計委託、地盤調査及び測量調査委託等に使用する。
注２）主任技術者欄には、営繕設計の場合は管理技術者氏名、工事監理等業務の場合は監理業務技術者名を記入する。
注３）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿＿

（委）第2号の2様式

経　　歴　　書（　　）

ふりがな
氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学　　歴

年　　月

職　　歴

年　　月

資　　格

注１）表題の（　）内には、主任技術者等該当する技術者分類の名称を記入すること。
注２）学歴欄には、建設業法による主任技術者等で、その資格が同法第７条第２号のイによる場合等、求められる資格を有することを証するのに学歴を必要とする場合のみ記載すること。
注３）職歴欄には、職歴を記載するとともに、建設業法による主任技術者等については、その資格に必要な実務経験について、また仕様書等で必要な実務経験等が指定されている場合は、その実務経験について記載すること。
注４）主任技術者等（監理技術者を除く）は、資格欄にその資格に必要な資格者証、合格証明書、免許証等について、仕様書等で特に定められた資格がある場合にはその資格について、それぞれ記載すること。
　また、当該資格の証明書等の写しを添付すること。
　ただし、監理技術者資格者証による場合、実物を提示し監督員の確認を受けた場合には、資格者証の写しの添付は不要とする。

(委)第3号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

代理人、主任技術者等及び照査技術者通知書

年　　月　　日

様

所在地
受託者　名称
氏名

代理人及び主任技術者等及び照査技術者を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

件　　名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
履 行 場 所	
ふ り が な 代 理 人 氏 名	
ふ り が な 主 任 技 術 者 氏 名	
ふ り が な 照 査 技 術 者 氏 名	

注１）照査技術者を指名する委託の場合に使用する。
注２）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。
〔事務担当者〕
所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（委）第4号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

技術者及び協力会社届
監理業務技術者届

年　　月　　日

様

所在地

受託者　名称

氏名

下記の業務の　技術者及び協力会社 / 監理業務技術者　を定めたので経歴書添付のうえ届け出ます。

件　　名	

担当技術者名簿（　設計委託　・　監理業務　）

業務分類	担当者名	常駐	所属会社名
総括			
意匠			
構造			
積算			
機械設備			
電気設備			

※常駐の場合〇を付ける

協力会社（　設計委託　・　監理業務　）

業務分類	会社名	所在地	電話
構造			
積算			
機械設備			
電気設備			

注）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:_____　役職:_____　氏名:_____　電話番号:_____

（委）第5号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

業　務　責　任　者　通　知　書

年　　月　　日

様

所在地
受託者　名称
氏名

業務責任者を下記のとおり定めたので別紙経歴書を添えて通知します。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	
業　務　責　任　者	

注１）本様式は消防設備点検・ＥＶ設備点検・運転管理・植栽維持管理等の委託に使用する。

注２）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（委）第6号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

業　務　担　当　者　名　簿

年　　月　　日

様

所在地

受託者　　名称

氏名

下記の者を業務担当者として届け出ます。

件　　名	
契 約 番 号	
履 行 場 所	

役　　職	担当業務	氏　名	生年月日	法令による免許等	経験年数

注１）関係法令等により業務を行う者の資格が定められている場合等に使用する。

注２）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（委）第7号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

前 払 金 辞 退 届

年　　月　　日

様

所在地
受託者　名称
氏名

下記の委託にかかる前払金を辞退します。

件　　名	
契 約 番 号	
契 約 年 月 日	
契 約 金 額	
履 行 期 限	
履 行 場 所	
変更契約金額	
既 領 収 済 額	

注）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

(委)第8号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

業　務　計　画　書

年　　月　　日

様

所在地
受託者　名称
氏名

下記の委託について別途業務計画書を提出します。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

注１）本様式は消防設備点検・ＥＶ設備点検・運転管理・植栽維持管理等の委託に使用する。

注２）本様式に計画書、工程表、植栽維持管理にあたっては写真撮影計画書を添付する。

注３）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

（委）第9号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

変　　更　　届

年　　月　　日

様

所在地
受託者　　名称
氏名

年　　月　　日から下記のとおり変更したので関係書類添付のうえ届け出ます。

件　　名		
契　約　番　号		
契 約 年 月 日		
契　約　金　額		
履　行　期　限		
履　行　場　所		
変更区分	事　　由	名称変更・代表者変更・所在地変更・印鑑変更・技術者等変更
		その他（具体的な事項を記入　：　　）
	新	
	旧	

監理業務受託者		担当者名	

注１）技術者等の変更以外は、「競争入札参加資格審査受付票（写）」を添付すること。

注２）技術者等の変更の場合は、「経歴書」及び「監理技術者資格証（写）」「健康保険被保険者証（写）」等、変更する技術者等の雇用関係を証明できる書類を添付すること。

注３）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

(委)第10号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

業　務　報　告　書

年　　月　　日

様

所在地
受託者　名称
氏名

下記の委託について別添業務報告書を提出します。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

注１）本様式は消防設備点検・ＥＶ設備点検・運転管理・植栽維持管理等の委託に使用する。

注２）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

第4号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

既済部分検査請求書（第　　回）

年　　月　　日

（委託者あて）　　様

住所

受注者

氏名

件　　名		契約番号	
履　行　場　所			
契　約　金　額	￥	既　受　領　額 （うち前払金額）	￥ （￥　　）
契約年月日	年　　月　　日	履　行　期　限	年　　月　　日
既　済　部　分 の　支　払　を 受　け　る　根　拠	契約条項第　　条		

監理業務受託者	事務所名		担当者名印	

(委)第11号様式

監　理　業　務　内　訳　書

1　件　　名

2　履行場所

3　契約金額　　¥　　)

4　監理期間　　年　　月　　日から

工事しゅん功検査合格の日まで

(工事しゅん功予定日　　年　　月　　日)

5　完　了
出来高　年月日　　年　　月　　日(現在)

年　月　日

所在地

受託者　名称

氏名

注)受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

(委)第11号の2様式

監 理 業 務 内 訳 明 細 書

工事種別	契約金額	監理業務量の構成		前回までの出来高		今回までの出来高	
		率	金　　額	率	金　　額	率	金　　額
建築工事		40					
		60					
電気設備工事		40					
		60					
給排水衛生 ガス設備工事		40					
		60					
冷暖房空調 設備工事		40					
		60					
昇降機 設備工事		40					
		60					
合計							

※４０は監理業務該当工事の出来高の歩合を指す。

※６０は該当監理業務の月割完成歩合を指す。

※今回までの出来高について、合計の率は少数第３位以下を切りあげる。

1　監 理 業 務 契 約 日　　年　　月　　日

2　主体工事完了予定日　　年　　月　　日

3　月割完成歩合の計算　　月割完成歩合の計算日　　年　　月　　日

$$\boxed{\text{月割完成歩合　\%}} = \frac{\boxed{} + \dfrac{\boxed{} + \boxed{}}{30}}{\boxed{} + \dfrac{\boxed{} + \boxed{}}{30}} \times 100 = \boxed{}\%$$

計算方法は別紙計算例による

（参　　考）

監理業務月割完成歩合計算例

$$\boxed{\text{月割完成歩合　\%}} = \frac{\boxed{} + \dfrac{\boxed{} + \boxed{}}{30}}{\boxed{} + \dfrac{\boxed{} + \boxed{}}{30}} \times 100 = \boxed{}\%$$

Ａを参照（出来高まで）

$$\boxed{\text{月割完成歩合　\%}} = \frac{\boxed{\text{端日数がない月数}} + \dfrac{\boxed{\text{着手月の端日数}} + \boxed{\text{出来高月の端日数}}}{30}}{\boxed{\text{端日数がない月数}} + \dfrac{\boxed{\text{着手月の端日数}} + \boxed{\text{完了日の端日数}}}{30}} \times 100 = \boxed{}\%$$

Ｂを参照（全体工期）

契約期間　平成４年４月１０日～平成５年３月１２日

Ａ．既済検査日（出来高現在日）までの算定

既済検査を平成４年１２月４日の出来高日で受ける場合

（平成４年５月から平成４年１１月まで　……　７ヶ月

$$7 + \left[\frac{21+4}{30}\right] = 7.83$$

小数点以下３位切捨）

Ｂ．全体工期の算定

（平成４年５月から平成５年２月まで　……　１０ヶ月

$$10 + \left[\frac{21+12}{30}\right] = 11.10$$

小数点以下３位切捨）

従って月割完成歩合（%）＝ $\frac{A}{B} \times 100 = \frac{7.83}{11.10} \times 100 = 70.54\%$

小数点以下３位切捨

※Ａ、Ｂの計算共に、分母の30は固定、着工月の端日数計算は30－着手日＋１

（30は月に関わらず固定）

例　2月10日の着工でも、30－10＋１＝２１　着工月の端日数は２１

(委)第12号様式

設計業務完了内訳書

1　件　　名

2　履 行 場 所

3　契 約 金 額 ¥

4　設 計 期 間　　年　　月　　日から

　　年　　月　　日まで

5 完 了 年 月 日　　年　　月　　日

年　　月　　日

所在地

受託者　名称

氏名

注)受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

(委)第12号の2様式

設計業務完了内訳明細書

名称	数量	単位	金額	出来高		摘要
				%	金額	
建　　築						
電　気　設　備						
給排水衛生設備						
計						

(委)第13号様式

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

納　　品　　書

※
葉
(　　)

年　　月　　日

様

所在地
受託者 名称
氏名

下記のとおり納入します。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
履　行　期　限	
納　入　場　所	

品　　名	形 状 寸 法	数 量	備　　考

注１）本様式は、測量・調査・設計等における成果品の提出の際に使用する。

注２）受託者氏名欄に記名の上、押印する又は押印を省略する場合には以下を記載する。

〔事務担当者〕

所属:＿＿＿＿＿＿　役職:＿＿＿＿　氏名:＿＿＿＿＿　電話番号:＿＿＿＿＿

第５号様式の３

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

委　託　完　了　届

年　　月　　日

様

所在地

受託者　名称

氏名　　印

下記の委託を本日完了したので、お届けします。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

受付年月日	年　　月　　日	監督員職氏名印	

第５号様式の４

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

委　託　完　了　届

年　　月　　日

様

所在地

受託者　名称

氏名　　印

下記の委託を本日完了したので、お届けします。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

受付年月日	年　　月　　日	監督員職氏名印	
検査年月日	年　　月　　日	検査員職氏名印	

第５号様式の５

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

委　託　完　了　届

（　　分）

年　　月　　日

様

所在地

受託者　名称

氏名　　印

下記の委託を本日完了したので、お届けします。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

受付年月日	年　　月　　日	監督員職氏名印	
分 支払金額	￥		

第５号様式の６

課　　長	係　　長	担当係長	担当者

委　託　完　了　届

（　　分）

年　　月　　日

様

所在地

受託者　名称

氏名　　印

下記の委託を本日完了したので、お届けします。

件　　名	
契　約　番　号	
契 約 年 月 日	
契　約　金　額	
履　行　期　限	
履　行　場　所	

受付年月日	年　　月　　日	監督員職氏名印	
検査年月日	年　　月　　日	検査員職氏名印	
分 支払金額	￥		

［参考１］施工体制台帳等の整備について（解説）

１　施工体制台帳を整備するために

建設工事の施行は、一般的に、各種専門工事の総合的な組み合わせにより成り立っているため、重層化した下請構造による分業体制で行われます。

こうした分業体制の下で適正かつ効率的な施工を確保するためには、発注者から直接受注した建設業者（元請）が一次下請業者のみならず、当該工事の施工に当たるすべての建設業者の状況、その技術者の配置などの施工体制を的確に把握・監督し、工事全体の施工を管理することが必要です。

元請業者が施工体制を十分把握していないと、工事が円滑に進まず、品質、工程、安全など施工上のトラブルが発生しやすくなるほか、不良不適格業者の参入、一括下請負、安易な重層下請などにより、適正に施工管理がなされず生産効率の低下や品質低下を生じることにつながります。

このため、建設業法並びに公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律では、発注者から直接受注した建設業者が当該工事を施工するために下請負契約を締結する場合は、下請負金額にかかわらず、

(1)　施工体制台帳を作成し工事現場に備え置く

(2)　施工体制台帳の写しを発注者に提出する

(3)　施工体系図を「工事関係者の見やすい場所及び公衆の見やすい場所」に掲示することを義務付けています。

施工体制台帳には、建設業法に基づき配置が必要な、一定の資格を有する技術者（監理技術者又は主任技術者等）などについて元請・下請毎に記載され、適切な技術者が実際に現場に配置されているか元請けが把握できるようになっています。

そして、施工体制台帳に基づき、当該工事の施工に当たるすべての建設業者の状況を把握すると同時にその責任関係を明確にし、各下請負業者が関係法令（建設業法、労働安全衛生法等）に違反しないよう種々の指導を行うことができます。

したがって、円滑に施工体制台帳を整備するためには、元請が関係法令を熟知するとともに施工体制台帳作成建設工事であることの周知、再下請負通知書作成方法、有資格者の配置、書面による契約の締結等について、下請負業者を適切に指導する必要があります。

２　工事現場における技術者の適正配置

（１）監理技術者と主任技術者

元請・下請の如何に係わらず、建設業者は、その請け負った建設工事を施工するときは主任技術者の配置が必要です。また、元請業者が当該工事を施工するために総額が監理技術者の設置が必要となる金額以上の下請負契約を締結する場合は、主任技術者の代わりに監理技術者資格者証の交付を受けた監理技術者を配置することが必要です。

なお、監理技術者、主任技術者とも工事を施工する各所属会社と直接的かつ恒常的な雇用関係にあることが必要です。

（２）技術者の専任

当組合発注工事では、元請・下請の如何に係わらず、請負金額が監理技術者の専任を要する金額以上の場合、監理技術者、主任技術者とも当該工事現場に専任で配置する必要があります。（専任特例の場合を除く。）

専任とは、他の工事現場との兼任を認めないことを意味し、常時継続的に当該現場に常駐することが必要です。（下請工事においては、当該下請工事の施工期間の常駐が必要）

（３）専門技術者

土木一式、建築一式工事を施工する場合、これらの一式工事の中に、他の専門工事（例えば、とび工事、型枠工事、鉄筋工事、電気工事、管工事など）も含まれている場合には、それぞれの専門工事について、主任技術者の資格を持っている者（専門技術者）を配置してその技術管理をさせなければなりません。

このため、元請は、土木一式、建築一式工事を受注してその中で併せて専門工事も施工する場合は、

① 一式工事の主任技術者、監理技術者が、その専門工事についての主任技術者の資格をもっている場合、その者が専門技術者を兼務する、

② 一式工事の主任技術者、監理技術者とは別に、同じ会社の中で、他にその専門工事について主任技術者の資格を持っている者を専門技術者として配置する、

③ その専門工事について建設業の許可を受けている専門工事業者に下請する、

のいずれかを選ばなければなりません。

また、受注した工事（舗装工事、管工事など土木一式、建築一式工事以外の工事）に付帯して自社の建設業許可業種以外の専門工事を直接施工する場合は、その付帯工事に係る主任技術者の資格を持った専門技術者を配置しなければなりません。

３　施工体制台帳等を整備するための手順（例）

施工体制台帳等を整備するためには、元請、一次下請、二次下請以下がそれぞれ適切に書類を作成し取りまとめていく必要があります。

（１）元請が実施する事項

①一次下請に

１）元請の商号又は名称

２）当該工事が施工体制台帳作成建設工事であり、当該一次下請が受注した建設工事を他の建設業を営む者に受注させたときは、再下請負通知書の提出が必要なこと

３）再下請負通知の提出場所を書面により通知するとともに、１）から３）に掲げる事項を工事現場の見やすい場所に掲示する。

②「施工体制台帳」等を作成し、次の書類を添付してファイルする。

■　施工体制台帳つづり（元請分）

ⅰ）元請が当組合と契約した工事請負契約書の写し

ⅱ）監理技術者等の資格を証する書面等の写し

ⅲ）監理技術者等の健康保険被保険者証又は住民税特別徴収義務者指定及び税額通知書・変更通知書又は被保険者標準報酬決定通知書の写し

ⅳ）元請が専門技術者を配置する場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面又はその写し

ⅴ）専門技術者の健康保険被保険者証、住民税特別徴収義務者指定及び税額通知書・変更通知書又は被保険者標準報酬決定通知書の写し

ⅵ）作業員名簿

ⅶ）施工体制台帳（一次下請毎に作成）

ⅷ）施工体制台帳作成建設工事である旨の通知書の写し

ⅸ）元請と一次下請との契約書の写し

ⅹ）元請と一次下請との建設リサイクル法第１３条及び省令第４条に基づく書面

③施工体系図を利用した下請負業者編成表等を一次下請毎に作成、添付し、以降に各一次下請毎の関係書類をファイルする。

■　施工体制台帳つづり（一次下請負分）

ⅰ）下請負業者編成表（一次下請以下の施工体系図）

ⅱ）再下請負通知書（一次下請が作成したもの）

ⅲ）一次下請と二次下請との契約書の写し（リサイクル法第１３条及び省令第４条に基づく書面）

ⅳ）再下請負通知書（二次下請が作成したもの）

ⅴ）二次下請以下と三次下請との契約書の写し

…

④上記②、③の書類に基づき「施工体系図」を作成し、「工事現場の見やすい場所及び公衆の見やす

い場所」に掲示する。

⑤施工体制台帳つづりを工事現場に備え付けるとともに施工体制台帳及び施工体系図の写しを発注者に提出する。

⑥施工体制台帳及び施工体系図に変更があった場合は、随時変更を行い、発注者にその写しを提出する。

（２）一次下請が実施する事項

①受注した建設工事を再下請する場合は、再下請負業者に対して、元請から交付された通知文の写しを交付する等により、施工体制台帳作成建設工事である旨を、書面をもって通知する。

②再下請負通知書を再下請負業者から提出させる。

③施工体系図を利用した二次下請以下の下請負業者編成表等を作成し、以降に二次下請以下が作成した再下請通知書を取りまとめ、二次以下の下請負契約書の写し及び必要に応じ、主任技術者、専門技術者の資格・所属等に関する書類の写しを添付して、元請に提出する。

④下請負契約等に変更があった場合は、再度提出する。

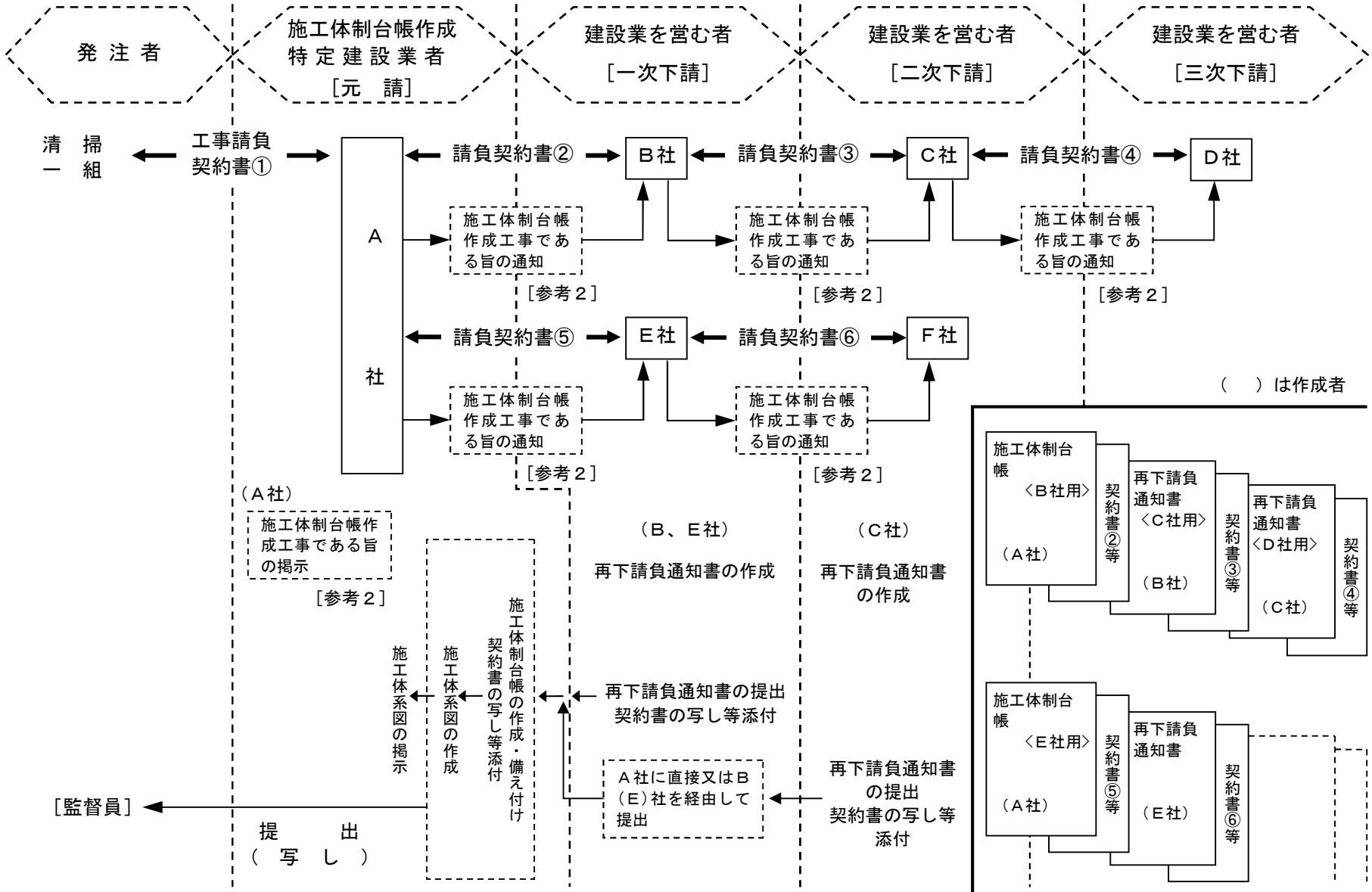
（３）二次下請以下が実施する事項

①受注した建設工事を再下請する場合は、再下請負業者に対して、直近上位の注文者から交付された通知文を複写し交付する等により、施工体制台帳作成建設工事である旨を、書面をもって通知する。

②再下請負通知書を再下請業者から提出させ、自社分の再下請負通知書とともに、再下請業者との間で締結した下請負契約書の写し及び必要に応じ、主任技術者、専門技術者の資格・所属等に関する書類の写しを添付して直近上位の注文者に提出する。

③下請負契約等に変更があった場合は、再度提出する。

【次頁図－１施工体制台帳等の整備の流れ、図－２施工体制台帳のつづり（例）参照】



図－１　施工体制台帳等の整備の流れ

図－２　施工体制台帳の綴り（例）

［参考２］　特定建設業者が下請負会社に交付する書面及び工事現場に掲示する書面の文例

（１）下請負会社に交付する書面の文例

～下請負会社の皆様へ～

［元請負会社］
会 社 名
作業所名　　○○舗装工事　作業所
現場代理人　　○○○○○

施工体制台帳作成建設工事の通知

今回、下請負者として貴社に施工を分担していただく建設工事については、建設業法第２４条の７第１項の規定により、施工体制台帳を作成しなければならないことになっています。

この建設工事の下請負者（貴社）は、その受注した建設工事を他の建設業を営む者（建設業の許可を受けていない者を含みます。）に受注させたときは、

(1) 建設業法第２４条の７第２項の規定により、遅滞なく、建設業法施行規則第１４条の４に規定する再下請負通知書を提出しなければなりません。
また、一度通知いただいた事項や書類に変更が生じたときも、遅滞なく、変更の年月日を付記して同様の通知書を提出しなければなりません。

(2) 貴社が工事を受注させた建設業を営む者に対しても、この書面を複写し交付して、「もしさらに他の者に工事を受注させたときは、作成特定建設業者に対する(1)の通知書の提出と、その者に対するこの書面の写しの交付が必要である」旨を伝えなければなりません。

（作成特定建設業者の商号）　　○○建設㈱

再下請負通知書の提出場所　　工事現場内
建設事務所、等

※「再下請負通知書」をこの通知に添付する。

（２）工事現場に掲示する書面の文例

この建設工事の下請負者となり、その受注した建設工事を他の建設業を営む者に請け負わせた方は、遅滞なく、○○○○（工事現場内、建設事務所、等）まで、建設業法施行規則第１４条の４に規定する再下請負通知書を提出してください。一度通知した事項や書類に変更が生じたときも変更の年月日を付記して同様の書類の提出をしてください。

○○建設㈱

［参考３］　施工体制台帳の記載事項及び添付書類

〇施工体制台帳を作成する建設業者 …… 自社（［参考１］図－１、２のＡ社）
〇施工体制台帳が作成される建設工事の下請負者となった者（建設業の許可を受けているか否かを問わない）
（二次下請、三次下請等を含む） …… 下請負者（［参考１］図－１、２のＢ社、Ｅ社等）

記　載　事　項		添　付　書　類
イ　自社（Ａ社）が許可を受けて営む建設業の種類のすべて （受注した建設工事に係る建設業の種類にかかわることなく、特定建設業の許可か一般建設業の許可かの別を明示して記載する。）		
ロ　自社（Ａ社）が受注した建設工事に関する次に掲げる事項		(1) 自社（Ａ社）と当組合が契約した工事請負契約書の写し (2) 監理技術者資格者証写し及び自社（Ａ社）に雇用関係を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面の写し（健康保険証等） (3) 専門技術者が主任技術者資格を有することを証する書面又はその写し及び自社（Ａ社）に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面の写し（健康保険証等） (4) 作業員名簿
①	自社（Ａ社）が受注した建設工事の名称、内容、発注者の名称及び住所	
②	工期、発注者と請負契約を締結した年月日 当該請負契約を締結した自社（Ａ社）の営業所の名称及び所在地	
③	発注者の監督員の氏名及び監督員の権限、自社（Ａ社）の発注者への意見申出方法（工事施工規定実施細目第２号様式「監督員通知」にもとづき、一組工事請負契約の規定のとおり書面による）	
④	自社（Ａ社）が現場代理人を置くときは、当該現場代理人の氏名及び現場代理人の権限、現場代理人の行為について、発注者の自社（Ａ社）に対する意見の申し出方法（（工）第２号様式「現場代理人及び主任技術者等通知」にもとづき、一組工事請負契約の規定のとおり書面による。）	
⑤	実際に工事現場に置いている監理技術者及び監理技術者補佐の氏名、その者が有する監理技術者資格及びその者が実際に専任で置かれているか否かの別	
⑥	⑤の監理技術者以外に専門技術者（土木工事業又は建築工事業を営む者が土木一式工事又は建築一式工事を受注し、当該一式工事に含まれる他の建設工事を施工する場合や、付帯工事を自ら施工する場合に、工事現場に置く技術者をいう。）を置くときは、その者の氏名、その者が管理をつかさどる建設工事の内容及び主任技術者資格	
⑦	自社（Ａ社）における健康保険等の加入状況	
⑧	自社（Ａ社）における外国人技能実習生の従事の状況	
ハ　全ての下請負者（Ｂ社）に関する次に掲げる事項		(5) 施工体制台帳作成建設工事である旨の通知書の写し (6) 下請負者（Ｂ社）の建設業許可を証する書面の写し（建設業の許可を受けている場合のみ）
①	その下請負者（Ｂ社）の商号・名称及び住所	
②	その下請負者（Ｂ社）の建設業許可番号及びその受注した建設工事に係る許可を受けた建設業の種類（下請負者（Ｂ社）が建設業の許可を受けている場合のみ）	
③	その下請負者（Ｂ社）における健康保険等の加入状況	
ニ　下請負者（Ｂ社）が受注した建設工事に関する次に掲げる事項		(7) 下請負者（Ｂ社）が注文者（Ａ社）と締結した請負契約に係わる契約書の写し （建設業法 19 条第 1 項各号に掲げる事項が網羅されていなければならないので、これらを網羅していない注文伝票等は、ここでいう契約書に該当しない。）
①	その下請負者（Ｂ社）が受注した建設工事の名称、内容及び工期	
②	その下請負者（Ｂ社）が注文者（Ａ社）と下請負契約を締結した年月日	
③	自社（Ａ社）が、下請負者（Ｂ社）が施工する工事について監督員を置く場合は、当該監督員の氏名及び監督員の権限、監督員の行為について、下請負者（Ｂ社）の自社（Ａ社）への意見申出方法（自社は、監督員について、下請負者への書面による通知が必要）	
④	下請負者（Ｂ社）が現場代理人を置くときは、当該現場代理人の氏名及び現場代理人の権限、現場代理人の行為について、自社（Ａ社）下請負者（Ｂ社）に対する意見の申し出方法（下請負者は、現場代理人について、自社に書面による通知が必要）	
⑤	その下請負者（Ｂ社）が実際に工事現場に置く主任技術者の氏名、資格及びその者が実際に専任で置かれているか否かの別	
⑥	下請負者（Ｂ社）の主任技術者以外にＢ社が専門技術者を置くときは、当該者の氏名、その者が管理をつかさどる建設工事の内容及びその有する主任技術者資格	
⑦	その下請負者（Ｂ社）が受注した建設工事が自社（Ａ社）の受注させたものであるときは、その建設工事について請負契約を締結した自社（Ａ社）の営業所の名称及び所在地	
⑧	その下請負者（Ｂ社）における外国人技能実習生の従事の状況	
ホ　再下請負通知書一式（その添付書類を含む）		

ただし、ロ⑥、ハ②、ニ③、④、⑤、⑥は、該当する場合にのみ必要なものである。

［参考４］　施工体制台帳の記載例

〔記載例〕　（元請A社が一次下請B社について作成する場合）

令和 ○○ 年　○ 月　○ 日

施 工 体 制 台 帳

〔会社名・事業者ＩＤ〕　○○建設　株式会社

［参考３］〔事業所名・現場ＩＤ〕　○○○作業所

(イ)	建設業の許可	許可業種	許可番号	許可（更新）年月日
		土木　工事業	大臣 ~~都知事~~ 特定 ~~一般~~ 第 ○○○○ 号	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日
		建築　工事業	大臣 ~~都知事~~ 特定 ~~一般~~ 第 ○○○○ 号	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

(ロ)①	工事件名及び工事内容	○○清掃工場プラント更新工事（○○○の○）　○○設備○○ 土工 ○○○m³ ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 ○○○m² 側溝 ○○○m 植栽工 ○○m² 電気設備工事		
	発注者名及び所在地	東京二十三区清掃一部事務組合 ○○区○○○○丁目○番○号 〒　○○○―○○○○		
(ロ)②	工期	自　令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 至　令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	契約日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

(ロ)②	契約	区分	名称	住所
	営業所	元請契約	○○建設株式会社　本社	○○区○○○○丁目○番○号
(ニ)(7)		下請契約	○○支店	○○区○○○○丁目○番○号

(ロ)⑦	健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
			加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	
		事業所整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
			元請契約				
			下請契約				

(ロ)③	発注者の監督員名	（統括）　○ ○ ○ ○	権限及び意見申出方法	工事請負契約書記載のとおり書面による（※契約書①の写し添付）
		（主任）　○ ○ ○ ○		
		（担当）　○ ○ ○ ○		

(ニ)③	監督員名	※当該下請負工事に関する自社の監督員名を記入	権限及び意見申出方法	下請契約書（契約書②）記載のとおり書面による
(ロ)④	現場代理人名	○ ○ ○ ○	権限及び意見申出方法	工事請負契約書（契約書①）記載のとおり書面による
(ロ)⑤	監理技術者名 主任技術者名	専任 ~~非専任~~　○ ○ ○ ○	資格内容	建設業法「技術検定」 １級土木施工管理技士
	監理技術者補佐名	○ ○ ○ ○	資格内容	１級施工管理技士補
(ロ)⑥	専門技術者名	○ ○ ○ ○	専門技術者名	
	資格内容	建設業法「技術検定」 ２級造園施工管理技士	資格内容	
	担当工事内容	植栽工事	担当工事内容	

(ロ)⑧	一号特定技能外国人の従事の状況（有無）	有　無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	有　無

□□□工業㈱（一次）

↑一次下請等を示しインデックスを貼付

施工体制台帳　続き〔記載例〕　（元請A社が一次下請B社について作成する場合）

〔下 請 負 者 に 関 す る 事 項〕

[参考３]

(ハ)①	会社名・事業者ID	□□□工業　株式会社	代表者名	○○　○○
	住　　所	〒		
(ニ)①	工事件名及び工事内容	○○清掃工場プラント更新工事（○○の○）のうち舗装工事及び電気設備工事 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工事及び電気設備工事（※工事内容は、下請が行う工事のみ記載）		
	工　　期	自　令和　○　年　○　月　○　日 至　令和　○　年　○　月　○　日	契約日	令和　○　年　○　月　○　日 ◀(ニ)②

(ハ)②	建設業の許　　可	施工に必要な許可業種	許　可　番　号	許可（更新）年月日
		舗装　　工事業	~~大　臣~~ 特定 都知事　~~一般~~　第 ○○○○ 号	令和　○　年　○　月　○　日
		電気　　工事業	~~大　臣~~ 特定 都知事　~~一般~~　第 ○○○○ 号	令和　○　年　○　月　○　日

(ハ)③	健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
			加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外
		事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険 / 雇用保険

(ニ)④	現場代理人名	□　□　□　□
	権限及び意見申出方法	下請契約書（契約書②）記載のとおり書面による
(ニ)⑤	主任技術者名※	専　任 ~~非専任~~　□　□　□　□
	資格内容	建設業法「技術検定」 ２級土木施工管理技士

安全衛生責任者名	□　□　□　□
安全衛生推進者名	□　□　□　□
雇用管理責任者	□　□　□　□
専門技術者名※	
資格内容	
担当工事内容	

(ニ)⑥

(ニ)⑧	一号特定技能外国人の従事の状況（有無）	有　無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	有　無

※〔主任技術者、専門技術者の記載要領〕

1　主任技術者の配置状況について〔専任・非専任〕のいずれかを明らかにすること。
2　専門技術者欄には、土木・建築一式工事を請け負い、その工事に含まれる専門工事を施工する場合等に必要な主任技術者を記入する。（一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は、専門技術者を兼ねることができる）
3　主任技術者の資格内容は、下記を参考に記入すること。
　①　経験年数による場合
　　1）大学卒〔指定学科〕　３年以上の実務経験
　　2）高校卒〔指定学科〕　５年以上の実務経験
　　3）その他　10年以上の実務経験
　②　資格等による場合

1）建設業法	「技術検定」	○級○○施工管理技士
2）建築士法	「建築士試験」	○○建築士
3）建築士法	「建築設備士試験」	建築設備士
4）技術士法	「技術士試験」	○○部門
5）電気工事士法	「電気工事士試験」	第○種電気工事士
6）電気事業法	「電気主任技術者試験」	第○種電気主任技術者
7）水道法	「給水装置工事主任技術者試験」	給水装置工事主任技術者
8）消防法	「消防設備士試験」	○種消防設備士
9）職業能力開発促進法	「技能検定」	○級○○技能士
10）その他	「○○試験」	○○士

［参考５］　再下請負通知書の記載事項及び添付書類

○施工体制台帳作成工事である旨の通知を受け、再下請負通知を行う下請負業者（建設業の許可を受けているか否かを問わない）　…… 自社（[参考１]図－１、２のＢ社、Ｃ社、Ｅ社等）

○再下請負通知書を作成する下請負者（上記の自社）が、工事を受注させた他の建設業を営む者（建設業の許可を受けているか否かを問わない）　…… 再下請負者（[参考１]図－１、２のＣ社、Ｄ社、Ｆ社等）

記　載　事　項		添　付　書　類
へ	自社の商号・名称、住所及び自社が建設業の許可を受けている場合の許可番号	
ト	自社が受注した建設工事に関する次に掲げる事項	
①	自社が受注した建設工事の名称、注文者の商号・名称及び注文者と下請負契約を締結した年月日	
②	当該請負契約を締結した自社の営業所及びその受注した建設工事を再下請負者に受注させたものがある場合その再下請負契約を締結した自社の営業所の、健康保険等の加入有無、営業所の名称及び事業所整理番号等	
③	自社が受注した建設工事における外国人技能実習生の従事の状況	
チ	自社が工事を受注させた他の建設業を営む者再下請負者）に関する次に掲げる事項	
①	再下請負者の商号・名称及び住所	
②	再下請負者の許可番号及び再下請負者の受注した建設工事に係る建設業許可の種類（建設業許可を受けている場合）	
③	再下請負者の健康保険等の加入状況	
リ	再下請負者が受注した建設工事に関する次に掲げる事項	(1) 自社が再下請負者と締結した請負契約に係わる契約書の写し （建設業法第19条第1項各号に掲げる事項が網羅されていなければならないので、これらを網羅していない注文伝票等は、ここでいう契約書に該当しない。）
①	再下請負者が受注した建設工事の称、内容及び工期	
②	再下請負者が自社と下請負契約を締結した年月日	
③	自社が、再下請負者が施工する当該工事について監督員を置く場合は、当該監督員の氏名及び監督員の権限、監督員の行為について、再下請負者の自社への意見申出方法（自社は、監督員について、再下請負者へ書面による通知が必要）	
④	再下負者が現場代理人を置くときは、現場代理人の氏名及び現場代理人の権限、現場代理人の行為について、自社の再下請負者に対する意見の申し出方法（再下請負者は、現場代理人について、自社に書面による通知が必要）	
⑤	再下請負者が実際に工事現場に置く主任技術者の氏名、資格及びその者が実際に専任で置かれているか否かの別	
⑥	再下請負者が⑥の主任技術者以外に専門技術者（付帯工事を施工する場合や、土木一式工事又は建築一式工事を受注して自らこれら以外の建設工事を施工する場合に、工事現場におく技術者をいう。）を置くとき、当該者の氏名、その者が管理をつかさどる建設工事の内容及びその有する主任技術者資格	
⑦	再下請負者における外国人技能実習生の従事の状況	

ただし、チ②、リ④、⑤、⑥、⑦は、該当する場合にのみ必要なものである。

［参考６］　再下請負通知書の記載例

〔記載例〕　（一次下請B社が再下請C社について作成する場合）

令和　○　年　○　月　○　日

再下請負通知書

［参考５］

（ト）直近上位の注文者名　○○建設　株式会社

【報告下請負業者】△△電気　㈱

住　　所

元請名称・事業者ID	○○建設　株式会社

会社名・事業者ID

代表者名

〔自 社 に 関 す る 事 項〕

（ト）

工事件名及び工事内容	○○清掃工場プラント更新工事（○○の○）のうち舗装工事及び電気設備工事 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工事（※工事内容は、自社が行う工事のみ記載）		
工　　期	自　令和　△　年　△　月　△　日 至　令和　△　年　△　月　△　日	注文者との契約日	令和　○　年　○　月　○　日

（へ）

建設業の許　可	施工に必要な許可業種	許　可　番　号	許可（更新）年月日
	舗装　工事業	~~大臣~~　特定 都知事　~~一般~~　第 ○○○○ 号	令和　○　年　○　月　○　日
	電気　工事業	~~大臣~~　特定 都知事　~~一般~~　第 ○○○○ 号	令和　○　年　○　月　○　日

（ト）

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険

（リ）③

監督員名	※当該再下請負工事に関する自社の監督員名を記入
権限及び意見申出方法	再下請負契約書（契約書③）記載のとおり書面による

［参考３］（ニ）④、⑤

現場代理人名	□　□　□　□
権限及び意見申出方法	再下請負契約書（契約書②）記載のとおり書面による
主任技術者名※	専　任 ~~非専任~~　□　□　□　□
資格内容	建設業法「技術検定」 一級施工管理技士

安全衛生責任者名	○　○　○　○
安全衛生推進者名	○　○　○　○
雇用管理責任者	○　○　○　○
専門技術者名※	
資格内容	
担当工事内容	

（リ）⑥

（ト）

一号特定技能外国人の従事の状況（有無）	有　無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	有　無

（記入要領）

1　この様式は再下請負契約がある場合使用する。
2　この様式は一次以下の下請負者が作成し、一次下請別の施工体制台帳の添付書類として利用する。
3　この様式に、再下請負者と締結した請負契約に係る契約書の写しを添付すること。（ただし、契約書には、建設業法第１９条第１項各号に掲げる事項が網羅されていなければならないので、これらを網羅していない注文伝票等は、ここでいう契約書に該当しない。）
4　この様式には、必要に応じ自社及び再下請負者の主任技術者、専門技術者の資格・所属に関する書類を添付すること。

△△電気㈱（二次）

↑再下請等を示しインデックスを貼付

再下請負通知書　続き〔記載例〕　（一次下請B社が再下請C社について作成する場合）

〔再 下 請 負 関 係〕

[参考５]

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

(チ)①	会社名・事業者ID	△△電気　株式会社	代表者名	△　△　△　△
	住　所及び電話番号	〒 (TEL　　－　　－　　)		
(リ)①	工事件名及び工事内容	○○清掃工場　電気設備工事 電気工事（※工事内容は、当該下請会社が行う工事のみ記載）		
	工　期	自　令和　△　年　△　月　△　日 至　令和　△　年　△　月　△　日	契約日	令和　△　年　△　月　△　日 ◀(リ)②

(チ)② 建設業の許可	施工に必要な許可業種	許　可　番　号		許可（更新）年月日
	電　気　工事業	~~大　臣~~ 特定 都知事 ~~一般~~	第 ○○○○ 号	令和　○　年　○　月　○　日
	工事業	大　臣 特定 都知事 一般	第　　号	年　　月　　日

(チ)③ 健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険

(リ)④	現場代理人名	△　△　△　△
	権限及び意見申出方法	再下請負契約書（契約書③）
(リ)⑤	主任技術者名※	専　任 ~~非専任~~　△　△　△　△
	資格内容	建設業法「技術検定」 ２級電気工事施工管理技士

安全衛生責任者名	○　○　○　○
安全衛生推進者名	○　○　○　○
雇用管理責任者	○　○　○　○
専門技術者名※	
資格内容	
担当工事内容	

(リ)⑥

(リ)⑦	一号特定技能外国人の従事の状況（有無）	有　無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	有　無

※〔主任技術者、専門技術者の記載要領〕

1　主任技術者の配置状況について〔専任・非専任〕のいずれかを明らかにすること。
2　専門技術者欄には、土木・建築一式工事を請け負い、その工事に含まれる専門工事を施工する場合等に必要な主任技術者を記入する。（一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は、専門技術者を兼ねることができる）
3　主任技術者の資格内容は、下記を参考に記入すること。
　①　経験年数による場合
　　1）大学卒〔指定学科〕　３年以上の実務経験
　　2）高校卒〔指定学科〕　５年以上の実務経験
　　3）その他　10年以上の実務経験
　②　資格等による場合

1）建設業法	「技術検定」	○級○○施工管理技士
2）建築士法	「建築士試験」	○○建築士
3）建築士法	「建築設備士試験」	建築設備士
4）技術士法	「技術士試験」	○○部門
5）電気工事士法	「電気工事士試験」	第○種電気工事士
6）電気事業法	「電気主任技術者試験」	第○種電気主任技術者
7）水道法	「給水装置工事主任技術者試験」	給水装置工事主任技術者
8）消防法	「消防設備士試験」	○種消防設備士
9）職業能力開発促進法	「技能検定」	○級○○技能士
10）その他	「○○試験」	○○士

〔記載例〕　（二次下請C社が再下請D社について作成する場合）

令和　○　年　○　月　○　日

[参考５]

再下請負通知書

（ト）直近上位の注文者名　□□□工業　株式会社

【報告下請負業者】×××設備　有限会社

住　　所

元請名称・事業者ID	○○建設　株式会社

会社名・事業者ID

代表者名

〔自 社 に 関 す る 事 項〕

（ト）

工事件名及び工事内容	○○清掃工場プラント更新工事（○○の○）のうち電気設備工事 電気工事（※工事内容は、自社が行う工事のみ記載）		
工　　期	自　令和　△　年　△　月　△　日 至　令和　△　年　△　月　△　日	注文者との契約日	令和　○　年　○　月　○　日

（へ）

建設業の許　可	施工に必要な許可業種	許　可　番　号	許可（更新）年月日
	電気　工事業	~~大　臣~~ 特定 都知事 ~~一般~~　第 ○○○○ 号	令和　○　年　○　月　○　日
	工事業	大　臣　特定 都知事　一般　第　　号	年　　月　　日

（ト）

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険

（リ）③

監督員名	※当該再下請負工事に関する自社の監督員名を記入
権限及び意見申出方法	再下請負契約書（契約書④）記載のとおり書面による

［参考３］（ニ）④、⑤

現場代理人名	△　△　△　△
権限及び意見申出方法	再下請負契約書（契約書③）記載のとおり書面による
主任技術者名※	専　任 ~~非専任~~　□　□　□　□
資格内容	電気工事士法「電気工事士試験」第一種電気工事士

安全衛生責任者名	○　○　○　○
安全衛生推進者名	○　○　○　○
雇用管理責任者	○　○　○　○
専門技術者名※	
資格内容	
担当工事内容	

（リ）⑥

（ト）

一号特定技能外国人の従事の状況（有無）	有　　無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	有　　無

（記入要領）

1　この様式は再下請負契約がある場合使用する。

2　この様式は一次以下の下請負者が作成し、一次下請別の施工体制台帳の添付書類として利用する。

3　この様式に、再下請負者と締結した請負契約に係る契約書の写しを添付すること。（ただし、契約書には、建設業法第１９条第１項各号に掲げる事項が網羅されていなければならないので、これらを網羅していない注文伝票等は、ここでいう契約書に該当しない。）

4　この様式には、必要に応じ自社及び再下請負者の主任技術者、専門技術者の資格・所属に関する書類を添付すること。

×××設備㈲（三次）

↑再下請等を示しインデックスを貼付

再下請負通知書　続き〔記載例〕　（二次下請C社が再下請D社について作成する場合）

〔再 下 請 負 関 係〕

[参考５]

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

(チ)①	会社名・事業者ID	××設備　有限会社	代表者名	×　×　×　×
	住　所及び電話番号	〒 (TEL　　－　　－　　)		
(リ)①	工事件名及び工事内容	○○清掃工場　電気設備工事 設備工事（※工事内容は、当該下請会社が行う工事のみ記載）		
	工　期	自　令和　△　年　△　月　△　日 至　令和　×　年　×　月　×　日	契約日	令和　△　年　△　月　△　日 ◀(リ)②

(チ)②	建設業の許　可	施工に必要な許可業種	許　可　番　号	許可（更新）年月日
		管　　工事業	~~大　臣~~ 特定 都知事 ~~一般~~　第 ○○○○ 号	令和　○　年　○　月　○　日
		工事業	大　臣 特定 都知事 一般　第　　号	年　　月　　日

(チ)③	健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
			加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外	加入　未加入 適用除外
		事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険 / 雇用保険

(リ)④	現場代理人名	×　×　×　×
	権限及び意見申出方法	再下請負契約書（契約書④）記載のとおり書面による
(リ)⑤	主任技術者名※	専　任 ~~非専任~~　△　△　△　△
	資格内容	職業能力開発促進法「技能検定」 １級配管技能士

安全衛生責任者名	○　○　○　○
安全衛生推進者名	○　○　○　○
雇用管理責任者	○　○　○　○
専門技術者名※	
資格内容	
担当工事内容	

(リ)⑥

(リ)⑦	一号特定技能外国人の従事の状況（有無）	有　無	外国人技能実習生の従事の状況(有無)	有　無

※〔主任技術者、専門技術者の記載要領〕

1　主任技術者の配置状況について〔専任・非専任〕のいずれかを明らかにすること。
2　専門技術者欄には、土木・建築一式工事を請け負い、その工事に含まれる専門工事を施工する場合等に必要な主任技術者を記入する。（一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は、専門技術者を兼ねることができる）
3　主任技術者の資格内容は、下記を参考に記入すること。
　①　経験年数による場合
　　1）大学卒〔指定学科〕　　３年以上の実務経験
　　2）高校卒〔指定学科〕　　５年以上の実務経験
　　3）その他　　10年以上の実務経験
　②　資格等による場合

1）建設業法	「技術検定」	○級○○施工管理技士
2）建築士法	「建築士試験」	○○建築士
3）建築士法	「建築設備士試験」	建築設備士
4）技術士法	「技術士試験」	○○部門
5）電気工事士法	「電気工事士試験」	第○種電気工事士
6）電気事業法	「電気主任技術者試験」	第○種電気主任技術者
7）水道法	「給水装置工事主任技術者試験」	給水装置工事主任技術者
8）消防法	「消防設備士試験」	○種消防設備士
9）職業能力開発促進法	「技能検定」	○級○○技能士
10）その他	「○○試験」	○○士

作　業　員　名　簿

（　年　月　日作成）

事業所の名称
・現場ID ＿＿＿＿＿＿＿＿

所長名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

元請確認欄	

提出日　　年　　月　　日

一次会社名
・事業者ID ＿＿＿＿＿＿＿＿

（　次）会社名
・事業者ID ＿＿＿＿＿＿＿＿

番号	ふりがな 氏名 技能者ID	職種	※	生年月日 年齢	健康保険 年金保険 雇用保険		建設業退職金共済制度 中小企業退職金共済制度	教育・資格・免許 雇入・職長特別教育	技能講習	免許	入場年月日 受入教育実施年月日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日
				年　月　日							年　月　日
				歳							年　月　日

（注）１.※印欄には次の記号を入れる。

現 …現場代理人　作 …作業主任者（（注）2.）　女 …女性作業員　未 …18歳未満の作業員

主 …主任技術者　職 …職　長　安 …安全衛生責任者　能 …能力向上教育　再 …危険有害業務・再発防止教育

習 …外国人技能実習生　就 …外国人建設就労者　1特 …１号特定技能外国人

（注）２.作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

（注）３．各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

（注）４．資格・免許等の写しを添付することが望ましい。

（注）５．健康保険欄には、左欄に健康保険の名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載。

（注）６．年金保険欄には、左欄に年金保険の名称（厚生年金、国民年金）を記載。各年金の受給者である場合は、左欄に「受給者」と記載。

（注）７．雇用保険欄には右欄に被保険者番号の下４けたを記載。（日雇労働被保険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載）事業主である等により雇用保険の適用除外である場合には左欄に「適用除外」と記載。

（注）８．建設業退職金共済制度及び中小企業退職金共済制度への加入の有無については、それぞれの欄に「有」又は「無」と記載。

（注）９．安全衛生に関する教育の内容（例：雇入時教育、職長教育、建設用リフトの運転の業務に係る特別教育）については「雇入・職長特別教育」欄に記載。

（注）１０．建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格（例：登録○○基幹技能者、○級○○施工管理技士）を有する場合は、「免許」欄に記載。

（注）１１．記載事項の一部について、別紙を用いて記載しても差し支えない。

施工体系図

発注者名	
工事名称	

工期	自　年　月　日 至　年　月　日

元請名・事業者ID	
監督員名	
監理技術者名 主任技術者名	
監理技術者補佐名	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

元方安全衛生管理者

会長	統括安全衛生責任者

副会長	

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日

工事	会社名・事業者ID	
	代表者名	
	許可番号	
	一般／特定の別	一般／特定
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	特定専門工事の該当	有・無
	専門技術者	
	担当工事内容	
工期		年　月　日～年　月　日